

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名①
	2	訓読み・送り仮名②
	3	熟語①
	4	熟語②
	5	熟語③
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正①
	8	誤字訂正②・類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方①
	11	漢字の意味・使い方②
	12	項目別模擬試験①
	13	項目別模擬試験②
	14	直前模擬試験①
	15	直前模擬試験②
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回	
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	一般社会生活で使用される頻度の高い常用漢字の読み書きができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	応用漢字の訓読み・送り仮名①
	2	応用漢字の訓読み・送り仮名②
	3	応用漢字の熟語①
	4	応用漢字の熟語②
	5	応用漢字の熟語③
	6	応用漢字の異字同訓・同音異義
	7	応用漢字の誤字訂正①
	8	応用漢字の誤字訂正②・類義語
	9	応用漢字の反対語
	10	応用漢字の意味・使い方①
	11	応用漢字の意味・使い方②
	12	応用漢字項目別模擬試験①
	13	応用漢字項目別模擬試験②
	14	応用漢字直前模擬試験①
	15	応用漢字直前模擬試験②
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電卓の使い方、端数の取り扱い
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	確認テスト
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電卓の使い方、端数の取り扱い
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	確認テスト
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション概論	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間（2 単位）	
授業回数	1 5 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	自己分析、自己PRの作成を通じての対人コミュニケーション能力を身に着ける	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	自己分析、自己PRの完成及び発表	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	自己PRとは
	2	自己分析の方法・注意点
	3	自己分析作業
	4	自己分析作業
	5	自己分析作業
	6	自己PRの作り方
	7	自己PRの作成作業
	8	自己PRの作成作業
	9	自己PRの作成作業
	10	自己PRの作成作業
	11	自己PRの作成作業
	12	自己PR修正作業
	13	自己PR修正作業
	14	自己PR発表
	15	自己PR発表
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	面接試験において求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本
	2	入退室の仕方
	3	スーツの着こなし、身嗜み確認
	4	自己PR作成①
	5	自己PR作成②
	6	自己PR作成③
	7	面接質問項目①
	8	面接質問項目②
	9	面接質問項目③
	10	会計事務所・企業研究①
	11	会計事務所・企業研究①
	12	模擬面接練習①
	13	模擬面接練習②
	14	模擬面接練習③
	15	模擬面接試験
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	働くとは
	2	業界研究
	3	業界研究
	4	企業研究
	5	企業研究
	6	志望動機の作り方
	7	志望動機の作り方
	8	志望動機の作り方
	9	志望動機の作り方
	10	書類送付方法
	11	ビジネス電話
	12	ビジネスメール
	13	内定後学習
	14	内定後学習
	15	内定後学習
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記入門 I	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記の基本原理の理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	民間企業で勤務経験のある教員が、具体的な簿記の授業を行う。	
授業計画	1	簿記の目的（基礎編）
	2	簿記一巡 I（基礎編）
	3	簿記一巡 II（基礎編）
	4	商品売買（基礎編）
	5	決算整理 I（基礎編）
	6	精算表（基礎編）
	7	現金および預金（基礎編）
	8	手形（基礎編）
	9	決算整理 II（基礎編）
	10	その他の債権および債務（基礎編）
	11	有形固定資産（基礎編）
	12	決算整理 III（基礎編）
	13	決算整理 IV（基礎編）
	14	株式会社の純資産（基礎編）
	15	英米式決算法（基礎編）
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎 I
実務家教員	○
学部・学科	ビジネスライセンス科
履修年次	1 年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業回数	3 0 回
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	民間企業で勤務経験のある教員が、具体的な簿記の授業を行う。
授業計画	1 総論（基礎編）
	2 収益と費用（基礎編）
	3 棚卸資産（基礎編）
	4 現金預金（基礎編）
	5 債権・債務等（基礎編）
	6 有価証券①（基礎編）
	7 有価証券②（基礎編）
	8 固定資産①（基礎編）
	9 固定資産②（基礎編）
	10 固定資産③（基礎編）
	11 固定資産④（基礎編）
	12 為替換算会計①（基礎編）
	13 為替換算会計②（基礎編）
	14 引当金（基礎編）
	15 法人税等①（基礎編）
	16 法人税等②（基礎編）
	17 株式会社の純資産（基礎編）
	18 企業結合（基礎編）
	19 確認テスト（第1回）
	20 株主資本等変動計算書（基礎編）
	21 連結会計①（基礎編）
	22 連結会計②（基礎編）
	23 連結会計③（基礎編）
	24 連結会計④（基礎編）
	25 連結会計⑤（基礎編）
	26 連結会計⑥（基礎編）
	27 本支店会計（基礎編）
	28 製造業を営む会社の決算処理
	29 伝票と帳簿（基礎編）
	30 確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	ビジネスライセンス科
履修年次	1年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業回数	30回
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	民間企業で勤務経験のある教員が、具体的な簿記の授業を行う。
授業計画	1 工業簿記の基礎(基礎編)
	2 個別原価計算の手続き(基礎編)
	3 材料費会計(基礎編)
	4 労務費会計(基礎編)
	5 経費会計(基礎編)
	6 製造間接費会計(基礎編)
	7 製造間接費差異の原因別分析(基礎編)
	8 単純個別原価計算Ⅰ(基礎編)
	9 単純個別原価計算Ⅱ(基礎編)
	10 工企業の財務諸表(基礎編)
	11 工業簿記総まとめ①(基礎編)
	12 部門別計算Ⅰ(基礎編)
	13 部門別計算Ⅱ(基礎編)
	14 確認テスト(第1回)
	15 工業簿記総まとめ②(基礎編)
	16 総合原価計算の手続き(基礎編)
	17 単純総合原価計算(基礎編)
	18 減損および仕損(基礎編)
	19 工程別総合原価計算(基礎編)
	20 組別総合原価計算(基礎編)
	21 等級別総合原価計算(基礎編)
	22 標準原価計算Ⅰ(基礎編)
	23 標準原価計算Ⅱ(基礎編)
	24 標準原価計算Ⅲ(基礎編)
	25 工業簿記総まとめ③(基礎編)
	26 CVP分析Ⅰ(基礎編)
	27 CVP分析Ⅱ(基礎編)
	28 直接原価計算(基礎編)
	29 工業簿記総まとめ④(基礎編)
	30 確認テスト(第2回)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記2級総合 I			
実務家教員	○			
学部・学科	ビジネスライセンス科			
履修年次	1 年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）			
授業回数	6 0 回			
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記	民間企業で勤務経験のある教員が、具体的な簿記の演習授業を行う。			
授業計画	1	商業簿記総まとめ①(基礎編)	31	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	2	商業簿記総まとめ②(基礎編)	32	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	3	商業簿記総まとめ③(基礎編)	33	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	4	商業簿記総まとめ④(基礎編)	34	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	5	商業簿記総まとめ⑤(基礎編)	35	総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	6	商業簿記総まとめ⑥(基礎編)	36	総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	7	商業簿記総まとめ⑦(基礎編)	37	総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
	8	商業簿記総まとめ⑧(基礎編)	38	総合問題演習⑧（テスト形式_基礎編）
	9	商業簿記総まとめ⑨(基礎編)	39	総合問題演習⑨（テスト形式_基礎編）
	10	商業簿記総まとめ⑩(基礎編)	40	総合問題演習⑩（テスト形式_基礎編）
	11	商業簿記総まとめ⑪(基礎編)	41	総合問題演習⑪（テスト形式_基礎編）
	12	商業簿記総まとめ⑫(基礎編)	42	総合問題演習⑫（テスト形式_基礎編）
	13	商業簿記総まとめ⑬(基礎編)	43	総合問題演習⑬（テスト形式_基礎編）
	14	商業簿記総まとめ⑭(基礎編)	44	総合問題演習⑭（テスト形式_基礎編）
	15	商業簿記総まとめ⑮(基礎編)	45	総合問題演習⑮（テスト形式_基礎編）
	16	工業簿記総まとめ①（基礎編）	46	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	17	工業簿記総まとめ②（基礎編）	47	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	18	工業簿記総まとめ③（基礎編）	48	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	19	工業簿記総まとめ④（基礎編）	49	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	20	工業簿記総まとめ⑤（基礎編）	50	総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	21	工業簿記総まとめ⑥（基礎編）	51	総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	22	工業簿記総まとめ⑦（基礎編）	52	総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
	23	工業簿記総まとめ⑧（基礎編）	53	総合問題演習⑧（テスト形式_基礎編）
	24	工業簿記総まとめ⑨（基礎編）	54	総合問題演習⑨（テスト形式_基礎編）
	25	工業簿記総まとめ⑩（基礎編）	55	総合問題演習⑩（テスト形式_基礎編）
	26	工業簿記総まとめ⑪（基礎編）	56	総合問題演習⑪（テスト形式_基礎編）
	27	工業簿記総まとめ⑫（基礎編）	57	総合問題演習⑫（テスト形式_基礎編）
	28	工業簿記総まとめ⑬（基礎編）	58	総合問題演習⑬（テスト形式_基礎編）
	29	工業簿記総まとめ⑭（基礎編）	59	総合問題演習⑭（テスト形式_基礎編）
	30	工業簿記総まとめ⑮（基礎編）	60	総合問題演習⑮（テスト形式_基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100％ 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	3級簿記総合			
実務家教員				
学部・学科	ビジネスライセンス科			
履修年次	1 年次			
開講区分	前期・後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）			
授業回数	6 0 回			
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	31	総合問題対策①
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	32	総合問題対策②
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	33	総合問題対策③
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	34	総合問題対策④
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	35	総合問題対策⑤
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	36	総合問題対策⑥
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	37	総合問題対策⑦
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	38	総合問題対策⑧
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	39	総合問題対策⑨
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	40	総合問題対策⑩
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	41	総合問題対策⑪
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	42	総合問題対策⑫
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	43	総合問題対策⑬
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	44	総合問題対策⑭
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	45	総合問題対策⑮
	16	商業簿記総まとめ①（応用編）	46	総合問題演習①
	17	商業簿記総まとめ②（応用編）	47	総合問題演習②
	18	商業簿記総まとめ③（応用編）	48	総合問題演習③
	19	商業簿記総まとめ④（応用編）	49	総合問題演習④
	20	商業簿記総まとめ⑤（応用編）	50	総合問題演習⑤
	21	商業簿記総まとめ⑥（応用編）	51	総合問題演習⑥
	22	商業簿記総まとめ⑦（応用編）	52	総合問題演習⑦
	23	商業簿記総まとめ⑧（応用編）	53	総合問題演習⑧
	24	商業簿記総まとめ⑨（応用編）	54	総合問題演習⑨
	25	商業簿記総まとめ⑩（応用編）	55	総合問題演習⑩
	26	商業簿記総まとめ⑪（応用編）	56	総合問題演習⑪
	27	商業簿記総まとめ⑫（応用編）	57	総合問題演習⑫
	28	商業簿記総まとめ⑬（応用編）	58	総合問題演習⑬
	29	商業簿記総まとめ⑭（応用編）	59	総合問題演習⑭
	30	商業簿記総まとめ⑮（応用編）	60	総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	3級商業簿記基礎		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	1 年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	9 0 時間（3 単位）		
授業回数	4 5 回		
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理、簿記の基本原理を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	簿記の目的	31 仕入帳・売上帳
	2	簿記一巡	32 商品有高帳
	3	株式会社の資本	33 手形記入帳
	4	商品売買Ⅰ（商品売買、3分法、売掛金・買掛金）	34 試算表の作成
	5	商品売買Ⅱ（返品、分記法）	35 伝票会計①
	6	商品売買Ⅲ（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券）	36 伝票会計②
	7	決算①（繰越商品および仕入の決算整理）	37 確認テスト（第3回）
	8	決算②（決算整理後残高試算表）	38 商業簿記総まとめ②
	9	決算③（精算表）	39 商業簿記総まとめ③
	10	現金および預金Ⅰ（現金、普通預金、当座預金）	40 商業簿記総まとめ④
	11	現金および預金Ⅱ（複数口座の管理、当座借越）	41 商業簿記総まとめ⑤
	12	手形および電子記録債権・債務	42 商業簿記総まとめ⑥
	13	確認テスト（第1回）	43 商業簿記総まとめ⑦
	14	商業簿記総まとめ①	44 商業簿記総まとめ⑧
	15	決算④（受取手形および売掛金の決算整理）	45 商業簿記総まとめ⑨
	16	有形固定資産	
	17	決算⑤（有形固定資産の決算整理）	
	18	その他の債権および債務Ⅰ（未収入金・未払金）	
	19	その他の債権および債務Ⅱ（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金）	
	20	その他の債権および債務Ⅲ（仮払金・仮受金、差入保証金）	
	21	その他の収益および費用	
	22	決算⑥（費用および収益の決算整理）	
	23	税金	
	24	決算⑦（その他の決算整理）	
	25	その他の勘定および訂正仕訳	
	26	損益計算書および貸借対照表Ⅰ	
	27	損益計算書および貸借対照表Ⅱ	
	28	確認テスト（第2回）	
	29	主要簿と補助簿	
	30	現金出納帳および当座預金出納帳	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス行動論
実務家教員	
学部・学科	ビジネスライセンス科
履修年次	1 年次
開講区分	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業回数	3 0 回（1 回 9 0 分）
授業概要	現場感覚のリスクマネジメントおよび逆転発想アプローチを理解し、実践力を学習します
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	リスクに遭遇した際、遺憾なく実力を発揮し対処できる
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	1 企業活動とリスクマネジメント／企業活動に求められるリスクマネジメント
	2 企業活動とリスクマネジメント／企業活動に求められるリスクマネジメント
	3 企業活動とリスクマネジメント／企業が直面するリスク
	4 企業活動とリスクマネジメント／企業が直面するリスク
	5 企業活動とリスクマネジメント／組織的なリスクマネジメント
	6 企業活動とリスクマネジメント／組織的なリスクマネジメント
	7 リスクに関する基礎知識／リスク
	8 リスクに関する基礎知識／リスク
	9 リスクに関する基礎知識／結果－直接原因－原因－状況
	10 リスクに関する基礎知識／結果－直接原因－原因－状況
	11 リスクに関する基礎知識／リスクの分類
	12 リスクに関する基礎知識／リスクの分類
	13 職場レベルのリスクマネジメント／リスクマネジメントの理解
	14 職場レベルのリスクマネジメント／リスクマネジメントの理解
	15 職場レベルのリスクマネジメント／リスクマネジメントの定義と進め方
	16 職場レベルのリスクマネジメント／リスクマネジメントの定義と進め方
	17 ヒューマンエラー／ヒューマンエラーの理解
	18 ヒューマンエラー／ヒューマンエラーの理解
	19 ヒューマンエラー／ヒューマンエラーの種類
	20 ヒューマンエラー／ヒューマンエラーの種類
	21 実践ポイント／リスクマネジメントの重点領域
	22 実践ポイント／リスクマネジメントの重点領域
	23 実践ポイント／リスクに強い職場をつくる
	24 実践ポイント／リスクに強い職場をつくる
	25 レポート演習
	26 レポート演習
	27 レポート演習
	28 レポート演習
	29 レポート演習
	30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100% 評価割合（客観式問題50% 論述式問題50%）
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記初級 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間（2 単位）	
授業回数	3 0 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	簿記の基本原則および企業の日常業務における実践的な簿記の知識を習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記の基本用語や複式簿記の仕組みを理解することができる	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	簿記の基本原則（基礎概念）
	2	簿記の基本原則（取引①）
	3	簿記の基本原則（取引②）
	4	簿記の基本原則（勘定①）
	5	簿記の基本原則（勘定②）
	6	簿記の基本原則（帳簿①）
	7	簿記の基本原則（帳簿②）
	8	簿記の基本原則（証ひょうと伝票①）
	9	簿記の基本原則（証ひょうと伝票②）
	10	期中取引の処理（現金預金①）
	11	期中取引の処理（現金預金②）
	12	期中取引の処理（売掛金と買掛金）
	13	期中取引の処理（その他の債権と債務①）
	14	期中取引の処理（その他の債権と債務②）
	15	期中取引の処理（手形①）
	16	期中取引の処理（手形②）
	17	期中取引の処理（商品①）
	18	期中取引の処理（商品②）
	19	期中取引の処理（固定資産①）
	20	期中取引の処理（固定資産②）
	21	期中取引の処理（純資産）
	22	期中取引の処理（収益と費用①）
	23	期中取引の処理（収益と費用②）
	24	期中取引の処理（税金①）
	25	期中取引の処理（税金②）
	26	月次の集計①
	27	月次の集計②
	28	月次の集計③
	29	月次の集計④
	30	月次の集計⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記初級Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	簿記の基本原理と合わせて企業の日常業務及び月次の集計業務における実践的な簿記の知識を習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記の基本用語や複式簿記の仕組みを理解し、業務に活用することができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記初級総まとめ①
	2	簿記初級総まとめ②
	3	簿記初級総まとめ③
	4	簿記初級総まとめ④
	5	簿記初級総まとめ⑤
	6	簿記初級総まとめ⑥
	7	簿記初級総まとめ⑦
	8	簿記初級総まとめ⑧
	9	簿記初級総まとめ⑨
	10	簿記初級総まとめ⑩
	11	簿記初級試験対策①
	12	簿記初級試験対策②
	13	簿記初級試験対策③
	14	簿記初級試験対策④
	15	簿記初級試験対策⑤
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	原価計算初級Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間（2 単位）	
授業回数	3 0 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	簿記の学習の有無を問わず原価計算の基本を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	原価計算の基本用語や原価と利益の関係を分析・理解することができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	原価計算の基礎概念①
	2	原価計算の基礎概念②
	3	原価計算の基礎概念③
	4	原価計算の基礎概念④
	5	原価計算の基礎概念⑤
	6	原価計算の基礎概念⑥
	7	原価計算の基礎概念⑦
	8	原価計算の基礎概念⑧
	9	原価計算の基礎概念⑨
	10	原価計算の基礎概念⑩
	11	利益の計画と統制①
	12	利益の計画と統制②
	13	利益の計画と統制③
	14	利益の計画と統制④
	15	利益の計画と統制⑤
	16	利益の計画と統制⑥
	17	利益の計画と統制⑦
	18	利益の計画と統制⑧
	19	利益の計画と統制⑨
	20	利益の計画と統制⑩
	21	製品別（サービス別）期間損益計算①
	22	製品別（サービス別）期間損益計算②
	23	製品別（サービス別）期間損益計算③
	24	製品別（サービス別）期間損益計算④
	25	製品別（サービス別）期間損益計算⑤
	26	製品別（サービス別）期間損益計算⑥
	27	製品別（サービス別）期間損益計算⑦
	28	製品別（サービス別）期間損益計算⑧
	29	製品別（サービス別）期間損益計算⑨
	30	製品別（サービス別）期間損益計算⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	原価計算初級Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	原価計算の基本原理および企業の日常業務における実践的な原価計算の知識を習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	原価計算の基本用語や原価と利益の関係を分析・理解し、業務に利活用することができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	原価計算初級総まとめ①
	2	原価計算初級総まとめ②
	3	原価計算初級総まとめ③
	4	原価計算初級総まとめ④
	5	原価計算初級総まとめ⑤
	6	原価計算初級総まとめ⑥
	7	原価計算初級総まとめ⑦
	8	原価計算初級総まとめ⑧
	9	原価計算初級総まとめ⑨
	10	原価計算初級総まとめ⑩
	11	原価計算初級試験対策①
	12	原価計算初級試験対策②
	13	原価計算初級試験対策③
	14	原価計算初級試験対策④
	15	原価計算初級試験対策⑤
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	1級会計学入門Ⅰ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	1 年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	9 0 時間（3 単位）		
授業回数	4 5 回		
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	財務諸表（入門編）	31 商品売買等①（入門編）
	2	有価証券（入門編）	32 商品売買等②（入門編）
	3	デリバティブ取引・ヘッジ会計（入門編）	33 商品売買等③（入門編）
	4	有形固定資産①（入門編）	34 本支店会計①（入門編）
	5	有形固定資産②（入門編）	35 本支店会計②（入門編）
	6	割引現在価値（入門編）	36 本支店会計③（入門編）
	7	リース取引①（入門編）	37 連結財務諸表総論①（入門編）
	8	リース取引②（入門編）	38 連結財務諸表総論②（入門編）
	9	研究開発費とソフトウェア（入門編）	39 資本連結①（入門編）
	10	固定資産の減損①（入門編）	40 資本連結②（入門編）
	11	固定資産の減損②（入門編）	41 資本連結③（入門編）
	12	繰延資産（入門編）	42 資本連結④（入門編）
	13	社債（入門編）	43 成果連結①（入門編）
	14	貸倒引当金（入門編）	44 成果連結②（入門編）
	15	退職給付①（入門編）	45 成果連結③（入門編）
	16	退職給付②（入門編）	
	17	資産除去債務①（入門編）	
	18	資産除去債務②（入門編）	
	19	純資産①（入門編）	
	20	純資産②（入門編）	
	21	純資産③（入門編）	
	22	新株予約権と新株予約権付社債（入門編）	
	23	ストック・オプション①（入門編）	
	24	ストック・オプション②（入門編）	
	25	税効果会計①（入門編）	
	26	税効果会計②（入門編）	
	27	税効果会計③（入門編）	
	28	外貨建取引①（入門編）	
	29	外貨建取引②（入門編）	
	30	外貨建取引③（入門編）	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	1級原価計算入門Ⅰ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	1年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	90時間（3単位）		
授業回数	45回		
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	工業簿記と原価計算（入門編）	31 業務的意思決定②（入門編）
	2	費目別計算①（入門編）	32 業務的意思決定③（入門編）
	3	費目別計算②（入門編）	33 業務的意思決定④（入門編）
	4	部門別計算①（入門編）	34 業務的意思決定⑤（入門編）
	5	部門別計算②（入門編）	35 業務的意思決定⑥（入門編）
	6	部門別計算③（入門編）	36 構造的意決定①（入門編）
	7	部門別計算④（入門編）	37 構造的意決定②（入門編）
	8	部門別計算⑤（入門編）	38 構造的意決定③（入門編）
	9	部門別計算⑥（入門編）	39 構造的意決定④（入門編）
	10	個別原価計算①（入門編）	40 構造的意決定⑤（入門編）
	11	個別原価計算②（入門編）	41 構造的意決定⑥（入門編）
	12	個別原価計算③（入門編）	42 戦略的原価計算①（入門編）
	13	総合原価計算④（入門編）	43 戦略的原価計算②（入門編）
	14	総合原価計算⑤（入門編）	44 戦略的原価計算③（入門編）
	15	総合原価計算⑥（入門編）	45 戦略的原価計算④（入門編）
	16	総合原価計算⑦（入門編）	
	17	総合原価計算⑧（入門編）	
	18	標準原価計算①（入門編）	
	19	標準原価計算②（入門編）	
	20	標準原価計算③（入門編）	
	21	標準原価計算④（入門編）	
	22	標準原価計算⑤（入門編）	
	23	直接原価計算（入門編）	
	24	短期利益計画①（入門編）	
	25	短期利益計画②（入門編）	
	26	短期利益計画③（入門編）	
	27	予算管理①（入門編）	
	28	予算管理②（入門編）	
	29	予算管理③（入門編）	
	30	業務的意思決定①（入門編）	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	1級会計学基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回	
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	持分法①（基礎編）
	2	持分法②（基礎編）
	3	連結税効果①（基礎編）
	4	連結税効果②（基礎編）
	5	包括利益（基礎編）
	6	在外子会社（基礎編）
	7	企業結合①（基礎編）
	8	企業結合②（基礎編）
	9	事業分離①（基礎編）
	10	事業分離②（基礎編）
	11	キャッシュフロー計算書①（基礎編）
	12	キャッシュフロー計算書②（基礎編）
	13	連結キャッシュフロー計算書①（基礎編）
	14	連結キャッシュフロー計算書②（基礎編）
	15	会計上の変更及び誤謬の訂正（基礎編）
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	1級原価計算基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回	
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	個別原価計算（基礎編）
	2	部門別計算（基礎編）
	3	総合原価計算①（基礎編）
	4	総合原価計算②（基礎編）
	5	標準原価計算①（基礎編）
	6	標準原価計算②（基礎編）
	7	標準原価計算③（基礎編）
	8	予算管理（基礎編）
	9	業務的意思決定①（基礎編）
	10	業務的意思決定②（基礎編）
	11	構造的意意思決定①（基礎編）
	12	構造的意意思決定②（基礎編）
	13	戦略的原価計算（基礎編）
	14	事業部制①（基礎編）
	15	事業部制②（基礎編）
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	1級会計学総合 I		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	1 年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	9 0 時間（3 単位）		
授業回数	4 5 回		
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	商業簿記・会計学総まとめ①	31 総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説）
	2	商業簿記・会計学総まとめ②	32 総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説）
	3	商業簿記・会計学総まとめ③	33 総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説）
	4	商業簿記・会計学総まとめ④	34 総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説）
	5	商業簿記・会計学総まとめ⑤	35 総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説）
	6	商業簿記・会計学総まとめ⑥	36 総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説）
	7	商業簿記・会計学総まとめ⑦	37 総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説）
	8	商業簿記・会計学総まとめ⑧	38 総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説）
	9	商業簿記・会計学総まとめ⑨	39 総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説）
	10	商業簿記・会計学総まとめ⑩	40 総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説）
	11	商業簿記・会計学総まとめ⑪	41 総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説）
	12	商業簿記・会計学総まとめ⑫	42 総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説）
	13	商業簿記・会計学総まとめ⑬	43 総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説）
	14	商業簿記・会計学総まとめ⑭	44 総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説）
	15	商業簿記・会計学総まとめ⑮	45 総合問題対策⑳（テスト形式の問題解説）
	16	商業簿記・会計学総まとめ⑯	
	17	商業簿記・会計学総まとめ⑰	
	18	商業簿記・会計学総まとめ⑱	
	19	商業簿記・会計学総まとめ⑲	
	20	商業簿記・会計学総まとめ⑳	
	21	商業簿記・会計学総まとめ㉑	
	22	商業簿記・会計学総まとめ㉒	
	23	商業簿記・会計学総まとめ㉓	
	24	商業簿記・会計学総まとめ㉔	
	25	商業簿記・会計学総まとめ㉕	
	26	総合問題対策①（テスト形式の問題解説）	
	27	総合問題対策②（テスト形式の問題解説）	
	28	総合問題対策③（テスト形式の問題解説）	
	29	総合問題対策④（テスト形式の問題解説）	
	30	総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	1級原価計算総合Ⅰ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	1年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	90時間（3単位）		
授業回数	45回		
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	工業簿記・原価計算総まとめ①	31 総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説）
	2	工業簿記・原価計算総まとめ②	32 総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説）
	3	工業簿記・原価計算総まとめ③	33 総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説）
	4	工業簿記・原価計算総まとめ④	34 総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説）
	5	工業簿記・原価計算総まとめ⑤	35 総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説）
	6	工業簿記・原価計算総まとめ⑥	36 総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説）
	7	工業簿記・原価計算総まとめ⑦	37 総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説）
	8	工業簿記・原価計算総まとめ⑧	38 総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説）
	9	工業簿記・原価計算総まとめ⑨	39 総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説）
	10	工業簿記・原価計算総まとめ⑩	40 総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説）
	11	工業簿記・原価計算総まとめ⑪	41 総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説）
	12	工業簿記・原価計算総まとめ⑫	42 総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説）
	13	工業簿記・原価計算総まとめ⑬	43 総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説）
	14	工業簿記・原価計算総まとめ⑭	44 総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説）
	15	工業簿記・原価計算総まとめ⑮	45 総合問題対策⑳（テスト形式の問題解説）
	16	工業簿記・原価計算総まとめ⑯	
	17	工業簿記・原価計算総まとめ⑰	
	18	工業簿記・原価計算総まとめ⑱	
	19	工業簿記・原価計算総まとめ⑲	
	20	工業簿記・原価計算総まとめ⑳	
	21	工業簿記・原価計算総まとめ㉑	
	22	工業簿記・原価計算総まとめ㉒	
	23	工業簿記・原価計算総まとめ㉓	
	24	工業簿記・原価計算総まとめ㉔	
	25	工業簿記・原価計算総まとめ㉕	
	26	総合問題対策①（テスト形式の問題解説）	
	27	総合問題対策②（テスト形式の問題解説）	
	28	総合問題対策③（テスト形式の問題解説）	
	29	総合問題対策④（テスト形式の問題解説）	
	30	総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅱ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	1 年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	9 0 時間（3 単位）		
授業回数	4 5 回		
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	総論①（基礎編）	31 株式会社の純資産①（基礎編）
	2	総論②（基礎編）	32 株式会社の純資産②（基礎編）
	3	収益と費用（基礎編）	33 株式会社の純資産③（基礎編）
	4	棚卸資産①（基礎編）	34 企業結合（基礎編）
	5	棚卸資産②（基礎編）	35 株主資本等変動計算書①（基礎編）
	6	棚卸資産③（基礎編）	36 株主資本等変動計算書②（基礎編）
	7	現金預金①（基礎編）	37 連結会計①（基礎編）
	8	現金預金②（基礎編）	38 連結会計②（基礎編）
	9	債権・債務等（基礎編）	39 連結会計③（基礎編）
	10	有価証券①（基礎編）	40 連結会計④（基礎編）
	11	有価証券②（基礎編）	41 連結会計⑤（基礎編）
	12	有価証券③（基礎編）	42 連結会計⑥（基礎編）
	13	有価証券④（基礎編）	43 連結会計⑦（基礎編）
	14	有価証券⑤（基礎編）	44 連結会計⑧（基礎編）
	15	有価証券⑥（基礎編）	45 連結会計⑨（基礎編）
	16	固定資産①（基礎編）	
	17	固定資産②（基礎編）	
	18	固定資産③（基礎編）	
	19	固定資産④（基礎編）	
	20	固定資産⑤（基礎編）	
	21	固定資産⑥（基礎編）	
	22	為替換算会計①（基礎編）	
	23	為替換算会計②（基礎編）	
	24	為替換算会計③（基礎編）	
	25	引当金①（基礎編）	
	26	引当金②（基礎編）	
	27	引当金③（基礎編）	
	28	法人税等①（基礎編）	
	29	法人税等②（基礎編）	
	30	法人税等③（基礎編）	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅱ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	1 年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	9 0 時間（3 単位）		
授業回数	4 5 回		
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	工業簿記の基礎	31 標準原価計算①
	2	工業簿記の記帳体系（個別原価計算）	32 標準原価計算②
	3	材料費会計①	33 標準原価計算③
	4	材料費会計②	34 原価・営業量・利益関係の分析①
	5	労務費会計①	35 原価・営業量・利益関係の分析②
	6	労務費会計②	36 工場会計の独立
	7	経費会計	37 直接原価計算①
	8	製造間接費会計①	38 直接原価計算②
	9	製造間接費会計②	39 確認テスト（第2回）
	10	単純個別原価計算①	40 工業簿記総まとめ①
	11	単純個別原価計算②	41 工業簿記総まとめ②
	12	単純個別原価計算③	42 工業簿記総まとめ③
	13	部門別計算①	43 工業簿記総まとめ④
	14	部門別計算②	44 工業簿記総まとめ⑤
	15	部門別計算③	45 工業簿記総まとめ⑥
	16	確認テスト（第1回）	
	17	工企業の財務諸表①	
	18	工企業の財務諸表②	
	19	工業簿記の記帳体系（総合原価計算）	
	20	総合原価計算①	
	21	総合原価計算②	
	22	総合原価計算③	
	23	総合原価計算④	
	24	総合原価計算⑤	
	25	総合原価計算⑥	
	26	工程別総合原価計算①	
	27	工程別総合原価計算②	
	28	組別総合原価計算	
	29	等級別総合原価計算①	
	30	等級別総合原価計算②	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	2級商業簿記応用 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回	
授業概要	商企業の会計処理に関する全体の関連性について体系的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	日々の取引、決算整理に関する一連の流れおよび財務諸表の作成について、上場企業レベルの資料を作成することができることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	本支店会計①（応用編）
	2	本支店会計②（応用編）
	3	本支店会計③（応用編）
	4	製造業を営む会社の決算処理①（応用編）
	5	製造業を営む会社の決算処理②（応用編）
	6	製造業を営む会社の決算処理③（応用編）
	7	伝票①（応用編）
	8	伝票②（応用編）
	9	伝票③（応用編）
	10	商業簿記総まとめ①
	11	商業簿記総まとめ②
	12	商業簿記総まとめ③
	13	商業簿記総まとめ④
	14	商業簿記総まとめ⑤
	15	商業簿記総まとめ⑥
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	2級工業簿記応用 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回	
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	費目別計算①（応用編）
	2	費目別計算②（応用編）
	3	単純個別原価計算①（応用編）
	4	単純個別原価計算②（応用編）
	5	部門別計算①（応用編）
	6	部門別計算②（応用編）
	7	工企業の財務諸表（応用編）
	8	単純総合原価計算①（応用編）
	9	単純総合原価計算②（応用編）
	10	工程別総合原価計算（応用編）
	11	組別総合原価計算、等級別総合原価計算（応用編）
	12	標準原価計算①（応用編）
	13	標準原価計算②（応用編）
	14	原価・営業量・利益関係の分析（応用編）
	15	直接原価計算（応用編）
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	2級簿記総合Ⅱ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	1 年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	9 0 時間（3 単位）		
授業回数	4 5 回		
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、総合問題の基礎も学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（中級編）	31 総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	2	商業簿記総まとめ②（中級編）	32 総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	3	商業簿記総まとめ③（中級編）	33 総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	4	商業簿記総まとめ④（中級編）	34 総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（中級編）	35 総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（中級編）	36 総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（中級編）	37 総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（中級編）	38 総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（中級編）	39 総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（中級編）	40 総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（中級編）	41 総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（中級編）	42 総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	13	商業簿記総まとめ⑬（中級編）	43 総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	14	商業簿記総まとめ⑭（中級編）	44 総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	15	商業簿記総まとめ⑮（中級編）	45 総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	16	工業簿記総まとめ①（中級編）	
	17	工業簿記総まとめ②（中級編）	
	18	工業簿記総まとめ③（中級編）	
	19	工業簿記総まとめ④（中級編）	
	20	工業簿記総まとめ⑤（中級編）	
	21	工業簿記総まとめ⑥（中級編）	
	22	工業簿記総まとめ⑦（中級編）	
	23	工業簿記総まとめ⑧（中級編）	
	24	工業簿記総まとめ⑨（中級編）	
	25	工業簿記総まとめ⑩（中級編）	
	26	工業簿記総まとめ⑪（中級編）	
	27	工業簿記総まとめ⑫（中級編）	
	28	総合問題演習①（テスト形式_中級編）	
	29	総合問題演習①（テスト形式_中級編）	
	30	総合問題演習①（テスト形式_中級編）	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	2級簿記総合Ⅲ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	1 年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	9 0 時間（3 単位）		
授業回数	4 5 回		
授業概要	株式会社の会計処理を問題演習、総合問題の演習を通じて学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	簿記2級の応用的な会計知識と計算技術の習得を目的とし、かつ、有価証券報告書を読み取ることができることを目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（応用編）	31 総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	2	商業簿記総まとめ②（応用編）	32 総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	3	商業簿記総まとめ③（応用編）	33 総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	4	商業簿記総まとめ④（応用編）	34 総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（応用編）	35 総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（応用編）	36 総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（応用編）	37 総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（応用編）	38 総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（応用編）	39 総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（応用編）	40 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（応用編）	41 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（応用編）	42 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	13	商業簿記総まとめ⑬（応用編）	43 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	14	商業簿記総まとめ⑭（応用編）	44 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	15	商業簿記総まとめ⑮（応用編）	45 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	16	工業簿記総まとめ①（応用編）	
	17	工業簿記総まとめ②（応用編）	
	18	工業簿記総まとめ③（応用編）	
	19	工業簿記総まとめ④（応用編）	
	20	工業簿記総まとめ⑤（応用編）	
	21	工業簿記総まとめ⑥（応用編）	
	22	工業簿記総まとめ⑦（応用編）	
	23	工業簿記総まとめ⑧（応用編）	
	24	工業簿記総まとめ⑨（応用編）	
	25	工業簿記総まとめ⑩（応用編）	
	26	工業簿記総まとめ⑪（応用編）	
	27	工業簿記総まとめ⑫（応用編）	
	28	総合問題演習①（テスト形式_応用編）	
	29	総合問題演習①（テスト形式_応用編）	
	30	総合問題演習①（テスト形式_応用編）	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ライフプランニング概論 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	健康保険や公的年金等に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画①
	2	ライフプランニングと資金計画②
	3	ライフプランニングと資金計画③
	4	ライフプランニングと資金計画④
	5	ライフプランニングと資金計画⑤
	6	ライフプランニングと資金計画⑥
	7	ライフプランニングと資金計画⑦
	8	ライフプランニングと資金計画⑧
	9	ライフプランニングと資金計画⑨
	10	ライフプランニングと資金計画⑩
	11	ライフプランニングと資金計画⑪
	12	ライフプランニングと資金計画⑫
	13	まとめ 総復習①
	14	まとめ 総復習②
	15	確認テスト
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	リスク管理概論 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	保険制度に関する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	リスク管理①
	2	リスク管理②
	3	リスク管理③
	4	リスク管理④
	5	リスク管理⑤
	6	リスク管理⑥
	7	リスク管理⑦
	8	リスク管理⑧
	9	リスク管理⑨
	10	リスク管理⑩
	11	リスク管理⑪
	12	リスク管理⑫
	13	まとめ 総復習①
	14	まとめ 総復習②
	15	確認テスト
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	金融資産、経済等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	金融資産運用①
	2	金融資産運用②
	3	金融資産運用③
	4	金融資産運用④
	5	金融資産運用⑤
	6	金融資産運用⑥
	7	金融資産運用⑦
	8	金融資産運用⑧
	9	金融資産運用⑨
	10	金融資産運用⑩
	11	金融資産運用⑪
	12	金融資産運用⑫
	13	まとめ 総復習①
	14	まとめ 総復習②
	15	確認テスト
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	タックスプランニング概論Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	所得税を中心に専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	タックスプランニング①
	2	タックスプランニング②
	3	タックスプランニング③
	4	タックスプランニング④
	5	タックスプランニング⑤
	6	タックスプランニング⑥
	7	タックスプランニング⑦
	8	タックスプランニング⑧
	9	タックスプランニング⑨
	10	タックスプランニング⑩
	11	タックスプランニング⑪
	12	タックスプランニング⑫
	13	まとめ 総復習①
	14	まとめ 総復習②
	15	確認テスト
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	不動産運用設計概論Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	不動産に関連する法律や規制など専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語や法律を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	不動産①
	2	不動産②
	3	不動産③
	4	不動産④
	5	不動産⑤
	6	不動産⑥
	7	不動産⑦
	8	不動産⑧
	9	不動産⑨
	10	不動産⑩
	11	不動産⑪
	12	不動産⑫
	13	まとめ 総復習①
	14	まとめ 総復習②
	15	確認テスト
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	相続・贈与等に関連する専門的な用語の理解、基本的な計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門用語、専門知識を身につけ、的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	相続・事業継承①
	2	相続・事業継承②
	3	相続・事業承継③
	4	相続・事業承継④
	5	相続・事業承継⑤
	6	相続・事業承継⑥
	7	相続・事業承継⑦
	8	相続・事業承継⑧
	9	相続・事業承継⑨
	10	相続・事業承継⑩
	11	相続・事業承継⑪
	12	相続・事業承継⑫
	13	まとめ 総復習①
	14	まとめ 総復習②
	15	確認テスト
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	事務職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	事務職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	事務職に適したスーツの着こなし
	2	事務職に適した身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	事務職で良く聞かれる質疑応答①
	5	事務職で良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	事務職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	事務職内定へ向けた志望理由を作れるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	仕事選びの基準
	2	求人票からの情報収集
	3	会社四季報、新聞からの情報収集①
	4	会社四季報、新聞からの情報収集②
	5	総合職と一般職
	6	事務職職種研究①
	7	事務職職種研究②
	8	事務職職種研究③
	9	事務職職種研究④
	10	事務職職種研究⑤
	11	事務職への志望理由①
	12	事務職への志望理由②
	13	事務職への志望理由③
	14	事務職への志望理由④
	15	事務職への志望理由⑤
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	販売・接客・企画職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	販売・接客・企画職に適したスーツの着こなし
	2	販売・接客・企画職に適した身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答①
	5	販売・接客・企画職で良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	販売・接客・企画職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	販売・接客・企画職内定へ向けた志望理由を作れるようになる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	仕事選びの基準
	2	求人票からの情報収集
	3	会社四季報、新聞からの情報収集①
	4	会社四季報、新聞からの情報収集②
	5	総合職と一般職
	6	販売・接客・企画職職種研究①
	7	販売・接客・企画職職種研究②
	8	販売・接客・企画職職種研究③
	9	販売・接客・企画職職種研究④
	10	販売・接客・企画職職種研究⑤
	11	販売・接客・企画職への志望理由①
	12	販売・接客・企画職への志望理由②
	13	販売・接客・企画職への志望理由③
	14	販売・接客・企画職への志望理由④
	15	販売・接客・企画職への志望理由⑤
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	6 0 時間（2 単位）	
授業回数	3 0 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	セルやセル範囲のデータの管理①
	4	セルやセル範囲のデータの管理②
	5	テーブルの作成①
	6	テーブルの作成②
	7	テーブルの作成③
	8	関数を使用時のデータ集計①
	9	関数を使用時のデータ集計②
	10	関数を使用時のデータ集計③
	11	関数を使用時の条件付き計算④
	12	関数を使用時の条件付き計算⑤
	13	関数を使用時の条件付き計算⑥
	14	関数を使用した文字列の整形や変更①
	15	関数を使用した文字列の整形や変更②
	16	関数を使用した文字列の整形や変更③
	17	グラフの作成①
	18	グラフの作成②
	19	グラフの作成③
	20	グラフの書式設定①
	21	グラフの書式設定②
	22	グラフの書式設定③
	23	グラフの書式設定④
	24	グラフの書式設定⑤
	25	オブジェクトの挿入や書式設定①
	26	オブジェクトの挿入や書式設定②
	27	オブジェクトの挿入や書式設定③
	28	オブジェクトの挿入や書式設定④
	29	オブジェクトの挿入や書式設定⑤
	30	オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回	
授業概要	MOS Excelエキスパートレベルの知識・操作に関する総合的な学習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理
	2	セルやセル範囲のデータの管理
	3	テーブルの作成
	4	テーブルの作成
	5	関数を使用してのデータ集計①
	6	関数を使用してのデータ集計②
	7	関数を使用しての条件付き計算①
	8	関数を使用しての条件付き計算②
	9	関数を使用しての条件付き計算③
	10	関数を使用した文字列の整形や変更①
	11	関数を使用した文字列の整形や変更②
	12	グラフの作成①
	13	グラフの作成②
	14	グラフの書式設定
	15	オブジェクトの挿入や書式設定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経営管理入門	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間（2 単位）	
授業回数	3 0 回	
授業概要	経営管理の基本的理論・技法について理解し、実践への活用を考察する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経営管理の基本概念を説明できる、経営学の全体像を体系的に把握する	
教科書	「基礎からわかる経営管理」 欧陽 菲、産業能率大学出版部、2015年	
特記		
授業計画	1	経営管理と経営学の概念
	2	経営管理と経営学の概念
	3	企業と経営管理
	4	企業と経営管理
	5	経営機能／経営者の役割コーポレートガバナンス
	6	経営機能／経営者の役割コーポレートガバナンス
	7	経営機能／経営理念、企業文化
	8	経営機能／経営理念、企業文化
	9	管理機能／人的資源管理、財務会計と財務管理
	10	管理機能／人的資源管理、財務会計と財務管理
	11	管理機能／製品開発管理、生産管理、販売管理
	12	管理機能／製品開発管理、生産管理、販売管理
	13	理論／テイラー科学的管理法
	14	理論／テイラー科学的管理法
	15	理論／日本的生産システム
	16	理論／日本的生産システム
	17	理論／ホーソン実験人間関係論
	18	理論／ホーソン実験人間関係論
	19	理論／行動科学、ミクロ組織論
	20	理論／行動科学、ミクロ組織論
	21	理論／バーナード組織論、ナレッジマネジメント
	22	理論／バーナード組織論、ナレッジマネジメント
	23	理論／リーダーシップ論、イノベーション
	24	理論／リーダーシップ論、イノベーション
	25	外的成長力／米国型経営
	26	内的持続成長力／日本型経営
	27	中国の経済成長と経営スタイル
	28	レポート演習
	29	レポート演習
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	試験100% 評価割合（客観式問題40% 論述式問題60%）	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITパスポート・リテラシ演習	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	情報技術の考え方・仕組み・専門用語を問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	問題演習と復習演習を行い、知識定着を図る	
達成目標	基本的な情報技術知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ITリテラシ演習①
	2	ITリテラシ演習②
	3	ITリテラシ演習③
	4	ITリテラシ演習④
	5	ITリテラシ演習⑤
	6	ITリテラシ演習⑥
	7	ITリテラシ演習⑦
	8	ITパスポート演習①
	9	ITパスポート演習②
	10	ITパスポート演習③
	11	ITパスポート演習④
	12	ITパスポート演習⑤
	13	ITパスポート演習⑥
	14	ITパスポート演習⑦
	15	ITパスポート演習⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITパスポート応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	基礎レベルではやや難しい情報技術の考え方をを問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	ITパスポートレベルの情報技術知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ITパスポート総まとめ①
	2	ITパスポート総まとめ②
	3	ITパスポート総まとめ③
	4	ITパスポート総まとめ④
	5	ITパスポート総まとめ⑤
	6	ITパスポート総まとめ⑥
	7	ITパスポート総まとめ⑦
	8	ITパスポート総まとめ⑧
	9	ITパスポート総まとめ⑨
	10	ITパスポート総まとめ⑩
	11	ITパスポート総まとめ⑪
	12	ITパスポート総まとめ⑫
	13	ITパスポート総まとめ⑬
	14	ITパスポート総まとめ⑭
	15	ITパスポート総まとめ⑮
	16	ITパスポート総合問題対策①
	17	ITパスポート総合問題対策②
	18	ITパスポート総合問題対策③
	19	ITパスポート総合問題対策④
	20	ITパスポート総合問題対策⑤
	21	ITパスポート総合問題対策⑥
	22	ITパスポート総合問題対策⑦
	23	ITパスポート総合問題対策⑧
	24	ITパスポート総合問題対策⑨
	25	ITパスポート総合問題対策⑩
	26	ITパスポート総合問題対策⑪
	27	ITパスポート総合問題対策⑫
	28	ITパスポート総合問題対策⑬
	29	ITパスポート総合問題対策⑭
	30	ITパスポート総合問題対策⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	I T リテラン		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	1年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択		
授業方法	講義及び演習		
授業時間	30時間		
授業回数	45回		
授業概要	ネットワーク、セキュリティの知識とコンピュータの基本操作を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
達成目標	社会人として必要な情報リテラシの基礎を身につける		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	コンピュータシステムの構成①	31 直前答案練習①
	2	コンピュータシステムの構成②	32 直前答案練習②
	3	コンピュータシステムの構成③	33 直前答案練習③
	4	ネットワークテクノロジー①	34 直前答案練習④
	5	ネットワークテクノロジー②	35 直前答案練習⑤
	6	ネットワークテクノロジー③	36 直前答案練習⑥
	7	ネットワークの構築と運用①	37 直前答案練習⑦
	8	ネットワークの構築と運用②	38 直前答案練習⑧
	9	ネットワークの構築と運用③	39 直前答案練習⑨
	10	ネットワークの構築と運用④	40 直前答案練習⑩
	11	情報セキュリティ①	41 直前答案練習⑪
	12	情報セキュリティ②	42 直前答案練習⑫
	13	情報セキュリティ③	43 直前答案練習⑬
	14	情報セキュリティ④	44 直前答案練習⑭
	15	情報セキュリティ⑤	45 直前答案練習⑮
	16	項目別問題演習①	
	17	項目別問題演習②	
	18	項目別問題演習③	
	19	項目別問題演習④	
	20	項目別問題演習⑤	
	21	項目別問題演習⑥	
	22	項目別問題演習⑦	
	23	項目別問題演習⑧	
	24	項目別問題演習⑨	
	25	項目別問題演習⑩	
	26	項目別問題演習⑪	
	27	項目別問題演習⑫	
	28	項目別問題演習⑬	
	29	項目別問題演習⑭	
	30	項目別問題演習⑮	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	FP総合		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	90時間		
授業回数	45回		
授業概要	「お金」に関する総合的な知識を深め、経済社会との関係性を理解する		
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る		
達成目標	F P 3 級に合格できるレベルの知識を身につける		
教科書	外販テキスト		
特記			
授業計画	1	過去問研究①	31 直前答案練習①
	2	過去問研究②	32 直前答案練習②
	3	過去問研究③	33 直前答案練習③
	4	過去問研究④	34 直前答案練習④
	5	過去問研究⑤	35 直前答案練習⑤
	6	過去問研究⑥	36 直前答案練習⑥
	7	過去問研究⑦	37 直前答案練習⑦
	8	過去問研究⑧	38 直前答案練習⑧
	9	過去問研究⑨	39 直前答案練習⑨
	10	過去問研究⑩	40 直前答案練習⑩
	11	過去問研究⑪	41 直前答案練習⑪
	12	過去問研究⑫	42 直前答案練習⑫
	13	過去問研究⑬	43 直前答案練習⑬
	14	過去問研究⑭	44 直前答案練習⑭
	15	過去問研究⑮	45 直前答案練習⑮
	16	過去問研究⑯	
	17	過去問研究⑰	
	18	過去問研究⑱	
	19	過去問研究⑲	
	20	過去問研究⑳	
	21	過去問研究㉑	
	22	過去問研究㉒	
	23	過去問研究㉓	
	24	過去問研究㉔	
	25	過去問研究㉕	
	26	過去問研究㉖	
	27	過去問研究㉗	
	28	過去問研究㉘	
	29	過去問研究㉙	
	30	過去問研究㉚	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅰ 地理	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形
	2	世界の気候
	3	世界の農業
	4	世界の資源
	5	世界の工業
	6	地図の特色と利用
	7	生活と地域
	8	日本地誌
	9	世界地誌（アジア、アフリカ）
	10	世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践答案練習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ	
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	基礎的な内容に一部実践的な問題を加えた50題の模擬試験で30点以上を取得する	
教科書	模擬試験	
特記		
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①
	2	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	基礎的なレベルの模擬試験②
	5	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	基礎的なレベルの模擬試験③
	8	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	一部応用レベルの問題を含む模擬試験①
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一部応用レベルの問題を含む模擬試験②
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一部応用レベルの問題を含む模擬試験③
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一部応用レベルの問題を含む模擬試験④
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	実戦レベルの問題を含む模擬試験①
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	実戦レベルの問題を含む模擬試験②
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	実戦レベルの問題を含む模擬試験③
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	直前答案練習 I		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセン斯科		
履修年次	2 年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	1 8 0 時間		
授業回数	9 0 回		
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ		
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う		
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する		
教科書	模擬試験		
特記			
授業計画	1	国家公務員タイプの模擬試験 1	61 地方公務員タイプの模擬試験 8
	2	模擬試験の解説（知能系科目）	62 模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）	63 模擬試験の解説（知識系科目）
	4	国家公務員タイプの模擬試験 2	64 地方公務員タイプの模擬試験 9
	5	模擬試験の解説（知能系科目）	65 模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）	66 模擬試験の解説（知識系科目）
	7	国家公務員タイプの模擬試験 3	67 地方公務員タイプの模擬試験10
	8	模擬試験の解説（知能系科目）	68 模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）	69 模擬試験の解説（知識系科目）
	10	国家公務員タイプの模擬試験 4	70 地方公務員タイプの模擬試験11
	11	模擬試験の解説（知能系科目）	71 模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）	72 模擬試験の解説（知識系科目）
	13	国家公務員タイプの模擬試験 5	73 地方公務員タイプの模擬試験12
	14	模擬試験の解説（知能系科目）	74 模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）	75 模擬試験の解説（知識系科目）
	16	国家公務員タイプの模擬試験 6	76 地方公務員タイプの模擬試験13
	17	模擬試験の解説（知能系科目）	77 模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）	78 模擬試験の解説（知識系科目）
	19	国家公務員タイプの模擬試験 7	79 地方公務員タイプの模擬試験14
	20	模擬試験の解説（知能系科目）	80 模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）	81 模擬試験の解説（知識系科目）
	22	国家公務員タイプの模擬試験 8	82 地方公務員タイプの模擬試験15
	23	模擬試験の解説（知能系科目）	83 模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）	84 模擬試験の解説（知識系科目）
	25	国家公務員タイプの模擬試験 9	85 地方公務員タイプの模擬試験16
	26	模擬試験の解説（知能系科目）	86 模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）	87 模擬試験の解説（知識系科目）
	28	国家公務員タイプの模擬試験10	88 地方公務員タイプの模擬試験17
	29	模擬試験の解説（知能系科目）	89 模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）	90 模擬試験の解説（知識系科目）
	31	国家公務員タイプの模擬試験11	
	32	模擬試験の解説（知能系科目）	
	33	模擬試験の解説（知識系科目）	
	34	国家公務員タイプの模擬試験12	
	35	模擬試験の解説（知能系科目）	
	36	模擬試験の解説（知識系科目）	
	37	国家公務員タイプの模擬試験13	
	38	模擬試験の解説（知能系科目）	
	39	模擬試験の解説（知識系科目）	
	40	地方公務員タイプの模擬試験 1	
	41	模擬試験の解説（知能系科目）	
	42	模擬試験の解説（知識系科目）	
	43	地方公務員タイプの模擬試験 2	
	44	模擬試験の解説（知能系科目）	
	45	模擬試験の解説（知識系科目）	
	46	地方公務員タイプの模擬試験 3	
	47	模擬試験の解説（知能系科目）	
	48	模擬試験の解説（知識系科目）	
	49	地方公務員タイプの模擬試験 4	
	50	模擬試験の解説（知能系科目）	
	51	模擬試験の解説（知識系科目）	
	52	地方公務員タイプの模擬試験 5	
	53	模擬試験の解説（知能系科目）	
	54	模擬試験の解説（知識系科目）	
	55	地方公務員タイプの模擬試験 6	
	56	模擬試験の解説（知能系科目）	
	57	模擬試験の解説（知識系科目）	
	58	地方公務員タイプの模擬試験 7	
	59	模擬試験の解説（知能系科目）	
	60	模擬試験の解説（知識系科目）	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事対策	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ	
授業の進め方	1 項目 1 5 分程度で、重要ワードを軸にその内容を解説し、問題演習を行う	
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事（政治分野 1）
	2	時事（政治分野 2）
	3	時事（政治分野 3）
	4	時事（経済分野 1）
	5	時事（経済分野 2）
	6	時事（文化 1）
	7	時事（文化 2）
	8	時事（文化 3）
	9	時事（科学 1）
	10	時事（科学 2）
	11	時事（科学 3）
	12	時事（科学 4）
	13	時事（科学 5）
	14	時事（国際問題 1）
	15	時事（国際問題 2）
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン1の解答方法
	2	適性試験パターン1の練習
	3	適性試験パターン2の解答方法
	4	適性試験パターン2の練習
	5	適性試験パターン3の解答方法
	6	適性試験パターン3の練習
	7	適性試験練習1
	8	適性試験練習2
	9	適性試験練習3
	10	適性試験練習4
	11	適性試験練習5
	12	適性試験練習6
	13	模擬試験（適性試験）1
	14	模擬試験（適性試験）2
	15	模擬試験（適性試験）3
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員教養論作文対策	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	公務員初級試験を見据えての文章作成スキルの習得	
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う	
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方
	2	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1
	3	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2
	4	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3
	5	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4
	6	作文練習 1
	7	作文練習 2
	8	作文練習 3
	9	作文練習 4
	10	作文練習 5
	11	作文練習 6
	12	作文練習 7
	13	作文練習 8
	14	作文練習 9
	15	作文練習 1 0
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践自然科学Ⅰ 生物・地学	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造、生体内の代謝
	2	生殖と発生、遺伝と変異
	3	刺激の受容と反応
	4	内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応
	5	生物の集団、生物の進化と系統
	6	地球の姿と動く大地、地震、岩石
	7	大気と海洋、気象現象、日本の四季
	8	太陽系と宇宙の構造
	9	太陽系と惑星
	10	恒星の世界、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践自然科学Ⅱ 物理・化学	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現、力
	2	運動方程式、エネルギー
	3	運動量、熱
	4	波動
	5	電気と磁力、原子
	6	物質の構造
	7	化学結合、物質の状態
	8	酸化と還元
	9	無機化合物、有機化合物
	10	生活と環境の化学
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	直前答案練習Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネスライセンス科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う			
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	地方公務員タイプの模擬試験 1	31	地方公務員タイプの模擬試験11
	2	模擬試験の解説（知能系科目）	32	模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）	33	模擬試験の解説（知識系科目）
	4	地方公務員タイプの模擬試験 2	34	地方公務員タイプの模擬試験12
	5	模擬試験の解説（知能系科目）	35	模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）	36	模擬試験の解説（知識系科目）
	7	地方公務員タイプの模擬試験 3	37	地方公務員タイプの模擬試験13
	8	模擬試験の解説（知能系科目）	38	模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）	39	模擬試験の解説（知識系科目）
	10	地方公務員タイプの模擬試験 4	40	地方公務員タイプの模擬試験14
	11	模擬試験の解説（知能系科目）	41	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）	42	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	地方公務員タイプの模擬試験 5	43	地方公務員タイプの模擬試験15
	14	模擬試験の解説（知能系科目）	44	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）	45	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	地方公務員タイプの模擬試験 6	46	地方公務員タイプの模擬試験16
	17	模擬試験の解説（知能系科目）	47	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）	48	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	地方公務員タイプの模擬試験 7	49	地方公務員タイプの模擬試験17
	20	模擬試験の解説（知能系科目）	50	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）	51	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	地方公務員タイプの模擬試験 8	52	地方公務員タイプの模擬試験18
	23	模擬試験の解説（知能系科目）	53	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）	54	模擬試験の解説（知識系科目）
	25	地方公務員タイプの模擬試験 9	55	地方公務員タイプの模擬試験19
	26	模擬試験の解説（知能系科目）	56	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）	57	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	地方公務員タイプの模擬試験10	58	地方公務員タイプの模擬試験20
	29	模擬試験の解説（知能系科目）	59	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）	60	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員時事研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する	
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる	
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	情報収集と考察 テーマ1
	2	情報収集と考察 テーマ2
	3	情報収集と考察 テーマ3
	4	情報収集と考察 テーマ4
	5	情報収集と考察 テーマ5
	6	情報収集と考察 テーマ6
	7	情報収集と考察 テーマ7
	8	情報収集と考察 テーマ8
	9	情報収集と考察 テーマ9
	10	情報収集と考察 テーマ10
	11	情報収集と考察 テーマ11
	12	情報収集と考察 テーマ12
	13	情報収集と考察 テーマ13
	14	情報収集と考察 テーマ14
	15	情報収集と考察 テーマ15
	16	情報収集と考察 テーマ16
	17	情報収集と考察 テーマ17
	18	情報収集と考察 テーマ18
	19	情報収集と考察 テーマ19
	20	情報収集と考察 テーマ20
	21	情報収集と考察 テーマ21
	22	情報収集と考察 テーマ22
	23	情報収集と考察 テーマ23
	24	情報収集と考察 テーマ24
	25	情報収集と考察 テーマ25
	26	情報収集と考察 テーマ26
	27	情報収集と考察 テーマ27
	28	情報収集と考察 テーマ28
	29	情報収集と考察 テーマ29
	30	情報収集と考察 テーマ30
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の内容を評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーや立ち居振舞いを学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	面接時の入退室及び自己 P R が出来るようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本 1
	2	面接の基本 2
	3	言葉遣いと身嗜み
	4	立ち居振舞いとお辞儀
	5	入退室の仕方
	6	入退室練習
	7	入退室練習
	8	入退室練習
	9	入退室練習
	10	入退室練習
	11	入退室効果測定練習
	12	入退室効果測定練習
	13	入退室効果測定練習
	14	入退室効果測定
	15	入退室効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の成績を中心的に総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員適性検査演習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性試験パターン1の解答方法
	2	適性試験パターン1の練習
	3	適性試験パターン2の解答方法
	4	適性試験パターン2の練習
	5	適性試験パターン3の解答方法
	6	適性試験パターン3の練習
	7	適性試験練習1
	8	適性試験練習2
	9	適性試験練習3
	10	適性試験練習4
	11	適性試験練習5
	12	適性試験練習6
	13	適性試験練習7
	14	適性試験練習8
	15	適性試験練習9
	16	適性試験練習10
	17	適性試験練習11
	18	適性試験練習12
	19	適性試験練習13
	20	適性試験練習14
	21	模擬試験（適性試験）1
	22	模擬試験（適性試験）2
	23	模擬試験（適性試験）3
	24	模擬試験（適性試験）4
	25	模擬試験（適性試験）5
	26	模擬試験（適性試験）6
	27	模擬試験（適性試験）7
	28	模擬試験（適性試験）8
	29	模擬試験（適性試験）9
	30	模擬試験（適性試験）10
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	トレーニング実習
実務家教員	○
学部・学科	ビジネスライセンス科
履修年次	2年次
開講区分	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	実務経験者の講師をお招きし、その講義から得た知識・技能で実習を行う
授業の進め方	精通者による講義を受け、その後持久系トレーニング・筋力トレーニング・ストレッチ運動・集団演技などの実習を行う
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う
教科書	なし
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に求められる体力錬成
授業計画	1 公安職種の体力試験に関する研究
	2 公安職 体力試験と身体検査
	3 実務経験者によるトレーニング講座
	4 筋力トレーニング①
	5 持久系トレーニング①
	6 筋力トレーニング②
	7 持久系トレーニング②
	8 筋力トレーニング③
	9 持久系トレーニング③
	10 筋力トレーニング④
	11 持久系トレーニング④
	12 筋力トレーニング⑤
	13 持久系トレーニング⑤
	14 筋力トレーニング⑥
	15 体力測定
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、出席状況、実技による効果測定によって評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	実務経験のある講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成し、実習にも参加する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏および警察官による公務員職に関する演習、研究	
授業計画	1	消防官の仕事内容
	2	実務者講義1（消防官に求められる資質）
	3	研究レポート（消防官に求められる資質）
	4	実務者講義2（自助・共助・公助）
	5	研究レポート（自助・共助・公助）
	6	実務者講義3（消防と我が人生）
	7	研究レポート（消防と我が人生）
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢、レポートの完成度	
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	官公庁に出向き、講師から得た知識を基に職種研究を行う	
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	職種研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者による講義を基にした演習（国家出先機関、国税庁、裁判所、県庁など）	
授業計画	1	実務経験者における講義 1
	2	実務経験者における講義 2
	3	実務経験者における講義 3
	4	実務経験者における講義 4
	5	実務経験者における講義 5
	6	実務経験者における講義 6
	7	レポート作成 1
	8	レポート作成 2
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅳ	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	官公庁から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	官公庁からお招きした講師による講義を受け、各自研究課題を作成し、地域行政に関してプレゼンテーションを行う	
達成目標	地域行政に関する基礎知識を身に付け、地域の問題解決に寄与する提案を発表する。	
教科書	なし	
特記	福井市職員による講義を基にした演習	
授業計画	1	実務経験者における講義①
	2	実務経験者における講義② 個人研究
	3	グループワーク①
	4	グループワーク②
	5	グループワーク③
	6	グループワーク④
	7	実務経験者における講義③（プレゼンテーション・総評）
	8	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考	特記に記載した官公庁は年度により変更する場合がある	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅴ	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	官公庁(国家公安職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	講義（演習・実習）後、各自研究課題を作成し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	各種公安職について、年度により変更される場合がある。	
授業計画	1	警察職・消防職・自衛官における講義 1 （または演習・実習）
	2	レポート作成 1
	3	レポート作成 2
	4	レポート作成 3
	5	海上保安官における講義 2 （または演習・実習）
	6	レポート作成 1
	7	レポート作成 2
	8	レポート作成 3
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公官庁講話	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める	
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする	
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する	
教科書	なし	
特記	国家省庁、国家公安、地方行政、警察官、消防官など幅広い職種の現職公務員の実務経験に基づく講義	
授業計画	1	職種別の業務内容、試験内容に関する講義
	2	受験手続に関する講義
	3	職種別ガイダンス 1
	4	職種別ガイダンス 2
	5	職種別ガイダンス 3
	6	日程別受験先選択の為の講義
	7	職種別ガイダンス 4
	8	職種別ガイダンス 5
	9	職種別ガイダンス 6
	10	職種別ガイダンス 7
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度などによって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員倫理	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業回数	8回	
授業概要	労働局、公務人材開発協会より講師をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ	
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する	
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける	
教科書	なし	
特記	公官庁の研修を多く手掛ける公務人材開発協会による講義と演習	
授業計画	1	公務員制度、公務員服務規程、業務上のマナー
	2	レポート作成
	3	課題研究
	4	税制の理解
	5	公務員倫理と服務規程①
	6	公務員倫理と服務規程②
	7	公務員の倫理観を高めるためには（集団討論）
	8	集団討論の発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考	労働局職員、公務人材開発協会	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法律研究	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題について研究し、研究レポートを作成する	
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	トゥモロー法律事務所松本知朗弁護士による弁護士としての実践的知識を基にした講義と実習	
授業計画	1	法律概論
	2	民法①（講義）
	3	民法課題研究
	4	民法②（講義）
	5	民法課題研究
	6	憲法①（講義）
	7	憲法②（講義）
	8	憲法課題研究
	9	行政法①（講義）
	10	行政法②（講義）
	11	行政法課題研究
	12	刑法①（講義）
	13	刑法課題研究
	14	刑法②（講義）
	15	刑法課題研究
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果をまとめたレポートの内容で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	行政研究
実務家教員	○
学部・学科	ビジネスライセンス科
履修年次	2 年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間
授業回数	1 5 回
授業概要	災害対策に関する講義を受け、研究・発表を通じて防災への理解を深める
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う
達成目標	災害の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	福井市消防局、防衛省職員による防災に関する実務経験を基にした講義と実習
授業計画	1 災害対策の枠組み（講義）
	2 災害対策の実例（講義）
	3 課題研究 1
	4 課題研究 2
	5 課題研究 3
	6 課題研究 4
	7 課題研究 5
	8 課題研究 6
	9 研究発表シナリオ作成 1
	10 研究発表シナリオ作成 2
	11 研究発表準備 1
	12 研究発表準備 2
	13 研究発表プレゼンテーション
	14 研究発表プレゼンテーション
	15 プレゼンテーションのフィードバック講義
成績評価方法 (試験実施方法)	プレゼンテーションの評価を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学総合	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	理数系科目の基礎を幅広く総合的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生物（生体の構造、生体内の代謝、生殖と発生）
	2	生物（遺伝と変異、刺激の需要と反応）
	3	生物（内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応）
	4	地学（気象現象、日本の四季）
	5	地学（太陽系と宇宙の構造、太陽系と惑星）
	6	物理（力 1、力 2、運動方程式）
	7	物理（電気、電気と磁力）
	8	化学（物質の構造、物質の状態）
	9	化学（物質の変化）
	10	自然科学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員就職試験対策演習	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性検査練習 1
	2	適性検査練習 2
	3	適性検査練習 3
	4	適性検査練習 4
	5	適性検査練習 5
	6	適性検査練習 6
	7	適性検査練習 7
	8	適性検査練習 8
	9	適性検査練習 9
	10	適性検査練習 1 0
	11	適性検査練習 1 1
	12	適性検査練習 1 2
	13	適性検査練習 1 3
	14	適性検査練習 1 4
	15	適性検査練習 1 5
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	ビジネスライセンス科
履修年次	2 年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	5 0 時間
授業回数	2 5 回
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式（方程式、不定方程式）
	2 方程式（不等式、過不足算）
	3 整数・計算パズル（約数と倍数）
	4 整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質）
	5 整数・計算パズル（数列、n 進法）
	6 整数・計算パズル（その他、整数に関する問題）
	7 科目試験第 1 回
	8 割合と比（割合、比）
	9 割合と比（比）
	10 割合と比（売買算）
	11 割合と比（濃度）
	12 割合と比（濃度）
	13 速さ（速さ）
	14 速さ（旅人算）
	15 速さ（旅人算、通過算）
	16 速さ（流水算、時計算）
	17 科目試験第 2 回
	18 その他文章題（仕事算、給排水算）
	19 その他文章題（仕事算、給排水算、ニュートン算）
	20 その他文章題（年齢算）
	21 その他文章題（平均算）
	22 場合の数（場合の数）
	23 場合の数（順列、重複組合せ、円順列）、確率（事象と確率）
	24 確率（赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値）
	25 科目試験第 3 回
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	ビジネスライセンス科
履修年次	2年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理（対偶と三段論法）
	2 論理（ド・モルガンの法則、論理と集合）
	3 集合の要素（ベン図）
	4 集合の要素（キャロル表、交わりの最小値）、順序（順序の確定）
	5 順序（順序の変動）
	6 順序（順序の数値条件）
	7 順序（時計のずれ）、方位・位置（位置・座席表）
	8 方位・位置（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて）
	9 科目試験1回目、方位・位置（円卓・議長席・道をへだてて）
	10 方位・位置（方位・作図）、対応（対応関係）
	11 対応（対応関係、スケジュール表）
	12 対応（スケジュール表、対応の数値条件、やりとり）
	13 勝敗（リーグ戦、トーナメント戦）
	14 うそつき
	15 暗号
	16 推理・手順（他人の判断から判断する1）、資料解釈（実数）
	17 推理・手順（他人の判断から判断する2、カードゲーム）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	18 推理・手順（石取りゲーム、てんびん）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	19 推理・手順（手順）、資料解釈（増加率）
	20 資料解釈（いろいろな資料）、科目試験2回目
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅰ 政治	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本概念（政治と権力、近代国家）、政治過程論（立法過程）
	2	政治の基本概念（国家論）、政治過程論（大衆社会の政治）、政治制度論（権力分立論）
	3	政治制度論（議院内閣制、大統領制、各国の政治制度）
	4	日本国憲法の特色、基本的人権総論
	5	幸福追求権、平等権、精神的自由権
	6	自由権
	7	社会権、受益権
	8	憲法改正の手続き、国会の機構と運営
	9	国会の機構と運営
	10	内閣の機構と運営
	11	裁判所の機構と運営
	12	裁判所の機構と運営、地方自治
	13	地方自治
	14	政治過程論（政党と政党制、圧力団体）
	15	政治過程論（選挙制度）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅱ 経済・社会	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識、労働問題・環境問題など、社会の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済及び社会の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容
	2	現代の企業
	3	現代の市場
	4	国民所得
	5	経済成長と景気循環
	6	通貨制度と金融政策
	7	財政制度と財政政策
	8	財政制度と財政政策
	9	日本経済の動向
	10	貿易と外国為替
	11	貿易と外国為替
	12	国際経済の動向
	13	国際経済の動向
	14	経済分野総復習
	15	社会理論
	16	労働問題
	17	社会保障
	18	環境問題
	19	環境問題
	20	国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践数的 空間把握	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	回転と軌跡、道順・一筆書き・位相
	2	平面構成
	3	正多面体・展開図、立体構成（サイコロ）
	4	立体構成（積木の問題、投影図、立体の切断、回転体）
	5	平面図形の計量（角度、平方根の計算）
	6	平面図形の計量（三平方の定理、相似比）
	7	平面図形の計量（面積比）
	8	平面図形の計量（円、扇形と移動図形）
	9	立体図形の計量
	10	立体図形の計量
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学総合	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論
	2	功利主義、プラグマティズム、実存主義
	3	日本の思想家、諸子百家
	4	西洋美術、西洋文学、西洋音楽、西洋建築
	5	江戸時代までの日本文学、明治時代以降の日本文学
	6	人文科学演習
	7	人文科学演習
	8	人文科学演習
	9	人文科学演習
	10	人文科学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数学 I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	数と式、二次方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	数と式
	2	方程式
	3	関数
	4	微分積分
	5	式と図形、不等式と領域
	6	指数、対数
	7	三角関数、ベクトル
	8	数と体系
	9	数学演習
	10	数学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅰ 文理・国語	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	文法などの国語分野の基礎的な知識と文章読解力の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握1、文法1、四字熟語1、ことわざ1、文学史1
	2	要旨把握2、文法2、四字熟語2、ことわざ2、文学史2
	3	内容合致1、文法3、四字熟語3、ことわざ3、文学史3
	4	内容合致2、文法4、四字熟語4、ことわざ4、文学史4
	5	文章整序1、文法5、四字熟語5、ことわざ5、文学史5
	6	空欄補充2、文法6、四字熟語6、ことわざ6、文学史6
	7	空欄補充1、文法7、四字熟語7、ことわざ7、文学史7
	8	空欄補充2、文法8、四字熟語8、ことわざ8、文学史8
	9	文章理解・国語演習
	10	文章理解・国語演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ 英語	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	文法や熟語など英語分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	文の種類
	2	be動詞・動詞、熟語
	3	現在時制・過去時制
	4	未来表現
	5	完了形
	6	助動詞
	7	受動態
	8	不定詞
	9	動名詞
	10	関係詞
	11	仮定法
	12	接続詞
	13	話法、否定
	14	強調・倒置・省略
	15	前置詞・名詞・代名詞・冠詞
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習 数的処理本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	数的分野全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 1
	2	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 2
	3	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 3
	4	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 4
	5	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 5
	6	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 6
	7	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 7
	8	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 8
	9	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 9
	10	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 1 0
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	応用演習 知識系科目本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	知識系科目全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
授業計画	1	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 1
	2	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 2
	3	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 3
	4	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 4
	5	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 5
	6	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 6
	7	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 7
	8	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 8
	9	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 9
	10	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 1 0
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践数的 数的総合	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	数的推理・判断推理の基礎知識を定着させ、応用問題も解答できるようにする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	方程式
	2	方程式
	3	整数・計算パズル
	4	整数・計算パズル
	5	割合と比
	6	割合と比
	7	速さ
	8	速さ
	9	仕事算
	10	場合の数
	11	確率
	12	論理
	13	集合の要素
	14	順序
	15	順序
	16	位置・方位
	17	対応
	18	勝敗・うそつき
	19	暗号、推理・手順
	20	科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅱ 日本史	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本の歴史の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	大和政権と大化の改新
	2	平安時代
	3	鎌倉時代
	4	室町時代
	5	封建社会の確立
	6	江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	7	江戸時代（幕末）、明治維新
	8	立憲体制の確立
	9	近代文化の発展
	10	大正、昭和
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅲ 世界史	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	中国の歴代王朝と、ヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な世界史の歴史の知識を短期間で習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	古代文明、東洋史（殷～漢）
	2	東洋史（魏～唐）
	3	東洋史（宋～元）
	4	東洋史（明～清）
	5	東洋史（清の崩壊）
	6	近代史（第二次世界大戦）
	7	近代史（第二次世界大戦後の世界）
	8	西洋史（絶対主義）
	9	西洋史（市民革命）
	10	西洋史（第一次世界大戦）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	総合答案練習Ⅰ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセン斯科		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択		
授業方法	演習		
授業時間	150時間		
授業回数	75回		
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ		
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う		
達成目標	基礎的な内容の50題の模擬試験で30点以上を取得する		
教科書	模擬試験		
特記			
授業計画	1	基礎的なレベルの模擬試験①	61 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑨
	2	模擬試験の解説（知能系科目）	62 模擬試験の解説（知能系科目）
	3	模擬試験の解説（知識系科目）	63 模擬試験の解説（知識系科目）
	4	基礎的なレベルの模擬試験②	64 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑩
	5	模擬試験の解説（知能系科目）	65 模擬試験の解説（知能系科目）
	6	模擬試験の解説（知識系科目）	66 模擬試験の解説（知識系科目）
	7	基礎的なレベルの模擬試験③	67 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪
	8	模擬試験の解説（知能系科目）	68 模擬試験の解説（知能系科目）
	9	模擬試験の解説（知識系科目）	69 模擬試験の解説（知識系科目）
	10	基礎的なレベルの模擬試験④	70 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫
	11	模擬試験の解説（知能系科目）	71 模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）	72 模擬試験の解説（知識系科目）
	13	基礎的なレベルの模擬試験⑤	73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬
	14	模擬試験の解説（知能系科目）	74 模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）	75 模擬試験の解説（知識系科目）
	16	基礎的なレベルの模擬試験⑥	
	17	模擬試験の解説（知能系科目）	
	18	模擬試験の解説（知識系科目）	
	19	基礎的なレベルの模擬試験⑦	
	20	模擬試験の解説（知能系科目）	
	21	模擬試験の解説（知識系科目）	
	22	基礎的なレベルの模擬試験⑧	
	23	模擬試験の解説（知能系科目）	
	24	模擬試験の解説（知識系科目）	
	25	基礎的なレベルの模擬試験⑨	
	26	模擬試験の解説（知能系科目）	
	27	模擬試験の解説（知識系科目）	
	28	基礎的なレベルの模擬試験⑩	
	29	模擬試験の解説（知能系科目）	
	30	模擬試験の解説（知識系科目）	
	31	基礎的なレベルの模擬試験⑪	
	32	模擬試験の解説（知能系科目）	
	33	模擬試験の解説（知識系科目）	
	34	基礎的なレベルの模擬試験⑫	
	35	模擬試験の解説（知能系科目）	
	36	模擬試験の解説（知識系科目）	
	37	一部応用レベルの問題も含む模擬試験①	
	38	模擬試験の解説（知能系科目）	
	39	模擬試験の解説（知識系科目）	
	40	一部応用レベルの問題も含む模擬試験②	
	41	模擬試験の解説（知能系科目）	
	42	模擬試験の解説（知識系科目）	
	43	一部応用レベルの問題も含む模擬試験③	
	44	模擬試験の解説（知能系科目）	
	45	模擬試験の解説（知識系科目）	
	46	一部応用レベルの問題も含む模擬試験④	
	47	模擬試験の解説（知能系科目）	
	48	模擬試験の解説（知識系科目）	
	49	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑤	
	50	模擬試験の解説（知能系科目）	
	51	模擬試験の解説（知識系科目）	
	52	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥	
	53	模擬試験の解説（知能系科目）	
	54	模擬試験の解説（知識系科目）	
	55	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑦	
	56	模擬試験の解説（知能系科目）	
	57	模擬試験の解説（知識系科目）	
	58	一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑧	
	59	模擬試験の解説（知能系科目）	
	60	模擬試験の解説（知識系科目）	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員キャリアデザイン 公務員春試験	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習	
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する	
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	受験職種研究 1（職種①）
	2	受験職種研究 2（職種①）
	3	受験職種研究 3（職種①）
	4	模擬個人面接 1（職種①）
	5	模擬個人面接 2（職種①）
	6	模擬個人面接 3（職種①）
	7	受験職種研究 4（職種②）
	8	受験職種研究 5（職種②）
	9	受験職種研究 6（職種②）
	10	模擬個人面接 4（職種②）
	11	模擬個人面接 5（職種②）
	12	模擬個人面接 6（職種②）
	13	受験職種研究 7（職種③）
	14	模擬個人面接 7（職種③）
	15	模擬個人面接 8（職種③）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	公務員キャリアデザイン 公務員秋試験			
実務家教員				
学部・学科	ビジネスライセンス科			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習			
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する			
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	受験職種研究 1（職種①）	31	受験職種研究 16（職種⑥）
	2	受験職種研究 2（職種①）	32	受験職種研究 17（職種⑥）
	3	受験職種研究 3（職種①）	33	受験職種研究 18（職種⑤）
	4	模擬個人面接 1（職種①）	34	模擬個人面接 16（職種⑤）
	5	模擬個人面接 2（職種①）	35	模擬個人面接 17（職種⑤）
	6	模擬個人面接 3（職種①）	36	模擬個人面接 18（職種⑤）
	7	受験職種研究 4（職種②）	37	受験職種研究 19（職種⑦）
	8	受験職種研究 5（職種②）	38	受験職種研究 20（職種⑦）
	9	受験職種研究 6（職種②）	39	受験職種研究 21（職種⑦）
	10	模擬個人面接 4（職種②）	40	模擬個人面接 19（職種⑦）
	11	模擬個人面接 5（職種②）	41	模擬個人面接 20（職種⑦）
	12	模擬個人面接 6（職種②）	42	模擬個人面接 21（職種⑦）
	13	受験職種研究 7（職種③）	43	受験職種研究 22（職種⑧）
	14	受験職種研究 8（職種③）	44	受験職種研究 23（職種⑧）
	15	受験職種研究 9（職種③）	45	受験職種研究 24（職種⑧）
	16	模擬個人面接 7（職種③）	46	模擬個人面接 22（職種⑧）
	17	模擬個人面接 8（職種③）	47	模擬個人面接 23（職種⑧）
	18	模擬個人面接 9（職種③）	48	模擬個人面接 24（職種⑧）
	19	受験職種研究 10（職種④）	49	受験職種研究 25（職種⑨）
	20	受験職種研究 11（職種④）	50	受験職種研究 26（職種⑨）
	21	受験職種研究 12（職種④）	51	受験職種研究 27（職種⑨）
	22	模擬個人面接 10（職種④）	52	模擬個人面接 25（職種⑨）
	23	模擬個人面接 11（職種④）	53	模擬個人面接 26（職種⑨）
	24	模擬個人面接 12（職種④）	54	模擬個人面接 27（職種⑨）
	25	受験職種研究 13（職種⑤）	55	受験職種研究 28（職種⑩）
	26	受験職種研究 14（職種⑤）	56	受験職種研究 29（職種⑩）
	27	受験職種研究 15（職種⑤）	57	受験職種研究 30（職種⑩）
	28	模擬個人面接 13（職種⑤）	58	模擬個人面接 28（職種⑩）
	29	模擬個人面接 14（職種⑤）	59	模擬個人面接 29（職種⑩）
	30	模擬個人面接 15（職種⑤）	60	模擬個人面接 30（職種⑩）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務 I	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	実務経験者の講義を受け、研究および発表を通じて地方行政の取り組みを学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	地方行政に関する基礎知識を身に付け、地元の発展に寄与する提案を発表し有識者からの評価を受ける。	
教科書	なし	
特記	実務経験者による講義を基にした演習	
授業計画	1	地方行政の取り組み（講義）
	2	地方行政の取り組み（講義）
	3	課題研究 1
	4	課題研究 2
	5	課題研究 3
	6	研究発表準備
	7	研究発表プレゼンテーション
	8	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評	
備考	福井県庁	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	英会話入門
実務家教員	○
学部・学科	ビジネスライセンス科
履修年次	2年次
開講区分	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間（1単位）
授業回数	15回（1回90分）
授業概要	日常生活での簡単な英会話を事例をもとに学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	日常生活での簡単な英会話を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	ネイティブ講師による英会話の授業です。
授業計画	1 出会った時のあいさつ
	2 初対面の人と話す
	3 人を紹介する
	4 別れる時のあいさつ
	5 お礼を言う
	6 おわびをする
	7 依頼する
	8 許可を求める
	9 賛成・同意する
	10 反対・否定する
	11 聞き返す
	12 あいづちをうつ
	13 発話①
	14 発話②
	15 効果測定
	16
	17
	18
	19
	20
	21
	22
	23
	24
	25
	26
	27
	28
	29
	30
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英会話基礎	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	基本的な日常会話や場面別の簡単な英会話を事例をもとに学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	場面別の簡単な英会話を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	ネイティブ講師による英会話の授業です。	
授業計画	1	基本の英会話①
	2	基本の英会話②
	3	基本の英会話③
	4	基本の英会話④
	5	基本の英会話⑤
	6	基本の英会話⑥
	7	覚えて便利な日常会話フレーズ①
	8	覚えて便利な日常会話フレーズ②
	9	覚えて便利な日常会話フレーズ③
	10	覚えて便利な日常会話フレーズ④
	11	覚えて便利な日常会話フレーズ⑤
	12	場面別英会話①
	13	場面別英会話②
	14	場面別英会話③
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	販売知識基礎		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	2年次		
開講区分	前期・後期		
科目区分	選択		
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目）		
授業時間	90時間（3単位）		
授業回数	45回		
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する		
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ		
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	販売員の役割①	31 商業集積④
	2	販売員の役割②	32 商業集積⑤
	3	販売員の役割③	33 商業集積⑥
	4	販売員の法廷知識①	34 小売業のマーケティング①
	5	販売員の法廷知識②	35 小売業のマーケティング②
	6	販売員の法廷知識③	36 小売業のマーケティング③
	7	小売業の計数管理①	37 小売業のマーケティング④
	8	小売業の計数管理②	38 小売業のマーケティング⑤
	9	小売業の計数管理③	39 小売業のマーケティング⑥
	10	店舗管理①	40 顧客満足経営①
	11	店舗管理②	41 顧客満足経営②
	12	店舗管理③	42 顧客満足経営③
	13	店舗管理④	43 顧客満足経営④
	14	店舗管理⑤	44 顧客満足経営⑤
	15	店舗管理⑥	45 顧客満足経営⑥
	16	流通における小売業①	
	17	流通における小売業②	
	18	流通における小売業③	
	19	流通における小売業④	
	20	流通における小売業⑤	
	21	流通における小売業⑥	
	22	組織形態別小売業①	
	23	組織形態別小売業②	
	24	組織形態別小売業③	
	25	店舗形態別小売業①	
	26	店舗形態別小売業②	
	27	店舗形態別小売業③	
	28	商業集積①	
	29	商業集積②	
	30	商業集積③	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	販売知識応用		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	2年次		
開講区分	前期・後期		
科目区分	選択		
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目）		
授業時間	90時間（3単位）		
授業回数	45回		
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する		
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ		
達成目標	リテールマーケティング検定3級レベルの知識を理解し身に付ける		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	商圏の設定と出店①	31 商品計画①
	2	商圏の設定と出店②	32 商品計画②
	3	商圏の設定と出店③	33 商品計画③
	4	リージョナルプロモーション①	34 販売計画及び仕入れ計画①
	5	リージョナルプロモーション②	35 販売計画及び仕入れ計画②
	6	リージョナルプロモーション③	36 販売計画及び仕入れ計画③
	7	顧客志向型売り場づくり①	37 価格設定①
	8	顧客志向型売り場づくり②	38 価格設定②
	9	顧客志向型売り場づくり③	39 価格設定③
	10	ストアオペレーション①	40 在庫管理①
	11	ストアオペレーション②	41 在庫管理②
	12	ストアオペレーション③	42 在庫管理③
	13	ストアオペレーション④	43 販売管理①
	14	ストアオペレーション⑤	44 販売管理②
	15	ストアオペレーション⑥	45 販売管理③
	16	梱包技術①	
	17	梱包技術②	
	18	梱包技術③	
	19	ディスプレイ①	
	20	ディスプレイ②	
	21	ディスプレイ③	
	22	商品①	
	23	商品②	
	24	商品③	
	25	マーチャンダイジング①	
	26	マーチャンダイジング②	
	27	マーチャンダイジング③	
	28	マーチャンダイジング④	
	29	マーチャンダイジング⑤	
	30	マーチャンダイジング⑥	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ライフプランニング概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	総まとめ 問題対策・演習⑮
	16	総まとめ 問題対策・演習⑯
	17	総まとめ 問題対策・演習⑰
	18	総まとめ 問題対策・演習⑱
	19	総まとめ 問題対策・演習⑲
	20	総まとめ 問題対策・演習⑳
	21	総まとめ 問題対策・演習㉑
	22	総まとめ 問題対策・演習㉒
	23	総まとめ 問題対策・演習㉓
	24	総合問題演習①
	25	総合問題演習②
	26	総合問題演習③
	27	総合問題演習④
	28	総合問題演習⑤
	29	総合問題演習⑥
	30	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	リスク管理概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	総まとめ 問題対策・演習⑮
	16	総まとめ 問題対策・演習⑯
	17	総まとめ 問題対策・演習⑰
	18	総まとめ 問題対策・演習⑱
	19	総まとめ 問題対策・演習⑲
	20	総まとめ 問題対策・演習⑳
	21	総まとめ 問題対策・演習㉑
	22	総まとめ 問題対策・演習㉒
	23	総まとめ 問題対策・演習㉓
	24	総合問題演習①
	25	総合問題演習②
	26	総合問題演習③
	27	総合問題演習④
	28	総合問題演習⑤
	29	総合問題演習⑥
	30	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	総まとめ 問題対策・演習⑮
	16	総まとめ 問題対策・演習⑯
	17	総まとめ 問題対策・演習⑰
	18	総まとめ 問題対策・演習⑱
	19	総まとめ 問題対策・演習⑲
	20	総まとめ 問題対策・演習⑳
	21	総まとめ 問題対策・演習㉑
	22	総まとめ 問題対策・演習㉒
	23	総まとめ 問題対策・演習㉓
	24	総合問題演習①
	25	総合問題演習②
	26	総合問題演習③
	27	総合問題演習④
	28	総合問題演習⑤
	29	総合問題演習⑥
	30	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	タックスプランニング概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	総まとめ 問題対策・演習⑮
	16	総まとめ 問題対策・演習⑯
	17	総まとめ 問題対策・演習⑰
	18	総まとめ 問題対策・演習⑱
	19	総まとめ 問題対策・演習⑲
	20	総まとめ 問題対策・演習⑳
	21	総まとめ 問題対策・演習㉑
	22	総まとめ 問題対策・演習㉒
	23	総まとめ 問題対策・演習㉓
	24	総合問題演習①
	25	総合問題演習②
	26	総合問題演習③
	27	総合問題演習④
	28	総合問題演習⑤
	29	総合問題演習⑥
	30	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	不動産運用設計概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	総まとめ 問題対策・演習⑮
	16	総まとめ 問題対策・演習⑯
	17	総まとめ 問題対策・演習⑰
	18	総まとめ 問題対策・演習⑱
	19	総まとめ 問題対策・演習⑲
	20	総まとめ 問題対策・演習⑳
	21	総まとめ 問題対策・演習㉑
	22	総まとめ 問題対策・演習㉒
	23	総まとめ 問題対策・演習㉓
	24	総合問題演習①
	25	総合問題演習②
	26	総合問題演習③
	27	総合問題演習④
	28	総合問題演習⑤
	29	総合問題演習⑥
	30	模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	専門的な用語を理解し使い分け、状況に応じた計算方法（実技科目）を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ライフプランニング概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	社会保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	リスク管理概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	保険全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	金融資産運用設計概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	金融資産運用に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	タックスプランニング概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	税全般に関する仕組みや、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	不動産運用設計概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	不動産に関する法律や専門用語、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	相続・事業継承設計概論Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	相続・贈与等に関連する用語の理解、状況に応じた各種金額の計算方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	専門的な用語を理解し、状況の応じた的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総まとめ 問題対策・演習①
	2	総まとめ 問題対策・演習②
	3	総まとめ 問題対策・演習③
	4	総まとめ 問題対策・演習④
	5	総まとめ 問題対策・演習⑤
	6	総まとめ 問題対策・演習⑥
	7	総まとめ 問題対策・演習⑦
	8	総まとめ 問題対策・演習⑧
	9	総まとめ 問題対策・演習⑨
	10	総まとめ 問題対策・演習⑩
	11	総まとめ 問題対策・演習⑪
	12	総まとめ 問題対策・演習⑫
	13	総まとめ 問題対策・演習⑬
	14	総まとめ 問題対策・演習⑭
	15	模擬試験
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	金融市場政策論	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	金融の役割①
	2	金融の役割②
	3	金融の役割③
	4	各種金融市場①
	5	各種金融市場②
	6	各種金融市場③
	7	中央銀行の役割①
	8	中央銀行の役割②
	9	中央銀行の役割③
	10	中央銀行の役割④
	11	中央銀行の役割⑤
	12	中央銀行の役割⑥
	13	世界の中央銀行
	14	総まとめ
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経営常識	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	日常生活や仕事に役立つ用語、事例学習による知識の習得	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	国際社会に関する基礎用語
	2	国際社会に関する事例学習
	3	国際社会に関する事例学習
	4	経済に関する基礎用語
	5	経済に関する事例学習
	6	労働環境に関する基礎用語
	7	労働環境に関する事例学習
	8	経営に関する基礎用語
	9	経営に関する事例学習
	10	経営に関する事例学習
	11	IT社会に関する基礎用語
	12	IT社会に関する事例学習
	13	IT社会に関する事例学習
	14	AIに関する基礎用語
	15	AIに関する事例学習
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会人マナー
	2	冠婚葬祭マナー
	3	贈答マナー
	4	会食マナー
	5	時事研究
	6	グループ討議
	7	グループ討議
	8	グループ討議
	9	グループ討議
	10	グループ討議
	11	グループ討議
	12	グループ討議
	13	グループ討議
	14	グループ討議
	15	発表
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経理キャリアデザイン I	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	経理職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経理職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経理職に適したスーツの着こなし
	2	経理職に適した身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	経理職で良く聞かれる質疑応答①
	5	経理職で良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経理キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	経理職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	経理職内定へ向けた志望理由を作れるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	仕事選びの基準
	2	求人票からの情報収集
	3	会社四季報、新聞からの情報収集①
	4	会社四季報、新聞からの情報収集②
	5	総合職と一般職
	6	経理職職種研究①
	7	経理職職種研究②
	8	経理職職種研究③
	9	経理職職種研究④
	10	経理職職種研究⑤
	11	経理職への志望理由①
	12	経理職への志望理由②
	13	経理職への志望理由③
	14	経理職への志望理由④
	15	経理職への志望理由⑤
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	経理キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4	演習
	5	演習
	6	効果測定
	7	効果測定
	8	応対の基本
	9	名刺交換
	10	演習
	11	演習
	12	総合演習
	13	総合演習
	14	効果測定
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4	演習
	5	演習
	6	効果測定
	7	効果測定
	8	応対の基本
	9	名刺交換
	10	演習
	11	演習
	12	総合演習
	13	総合演習
	14	効果測定
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、実習内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅣ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電話対応のマナー
	2	電話の受け方の基本
	3	電話の受け方～道案内～
	4	演習
	5	演習
	6	演習
	7	電話のかけ方
	8	演習
	9	演習
	10	演習
	11	演習
	12	演習
	13	演習
	14	効果測定
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅤ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	状況別の電話応対
	2	状況別の応対方法
	3	演習
	4	演習
	5	演習
	6	電話応対練習①
	7	電話応対練習①
	8	電話応対練習①
	9	伝言の受け方
	10	演習
	11	演習
	12	演習
	13	電話応対練習②
	14	効果測定
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務キャリアデザインⅥ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	状況別の電話応対
	2	状況別の対応方法
	3	演習
	4	演習
	5	演習
	6	電話応対練習①
	7	電話応対練習①
	8	電話応対練習①
	9	伝言の受け方
	10	演習
	11	演習
	12	演習
	13	電話応対練習②
	14	効果測定
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀
	2	正しい敬語の使い方
	3	状況に応じた言葉遣い
	4	演習
	5	演習
	6	効果測定
	7	効果測定
	8	応対の基本
	9	名刺交換
	10	演習
	11	演習
	12	総合演習
	13	総合演習
	14	効果測定
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅣ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	接客販売の心得
	2	お客様の心理理解
	3	接客用語
	4	状況別の店内接客
	5	状況別の店内接客
	6	演習
	7	演習
	8	電話対応での問い合わせ
	9	演習
	10	演習
	11	総合演習
	12	総合演習
	13	総合演習
	14	効果測定
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅤ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	営業職のマナー①
	2	営業職のマナー②
	3	訪問のマナー①
	4	訪問のマナー②
	5	演習
	6	演習
	7	商談の進め方①
	8	商談の進め方②
	9	演習
	10	演習
	11	総合演習
	12	総合演習
	13	総合演習
	14	効果測定
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	流通キャリアデザインⅥ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回	
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	商品説明知識
	2	好感を持たれる商品説明
	3	演習
	4	演習
	5	クレームとは
	6	電話でのクレーム対応方法
	7	演習
	8	演習
	9	店内でのクレーム対応方法
	10	演習
	11	演習
	12	総合演習
	13	総合演習
	14	効果測定
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション実践	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	グループディスカッションとは
	2	グループディスカッションの役割
	3	抽象テーマ型グループディスカッション①
	4	抽象テーマ型グループディスカッション②
	5	抽象テーマ型グループディスカッション③
	6	課題解決型グループディスカッション①
	7	課題解決型グループディスカッション②
	8	課題解決型グループディスカッション③
	9	資料読み取り型グループディスカッション①
	10	資料読み取り型グループディスカッション②
	11	資料読み取り型グループディスカッション③
	12	フェルミ推定
	13	KJ法
	14	その他特殊型①
	15	その他特殊型②
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業回数	30回（1回90分）	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文章の作成①
	2	文章の作成②
	3	文章内の移動①
	4	文章内の移動②
	5	文章の書式設定①
	6	文章の書式設定②
	7	文章の書式設定③
	8	文章の書式設定④
	9	オプションの設定、表示のカスタマイズ①
	10	オプションの設定、表示のカスタマイズ②
	11	オプションの設定、表示のカスタマイズ③
	12	文章の印刷、保存①
	13	文章の印刷、保存②
	14	文章の印刷、保存③
	15	文章の印刷、保存④
	16	文字列・段落の挿入①
	17	文字列・段落の挿入②
	18	文字列・段落の挿入③
	19	文字列・段落の挿入④
	20	文字列・段落の書式設定①
	21	文字列・段落の書式設定②
	22	文字列・段落の書式設定③
	23	文字列・段落の書式設定④
	24	文字列・段落の書式設定⑤
	25	文字列・段落の並び替え、グループ化①
	26	文字列・段落の並び替え、グループ化②
	27	文字列・段落の並び替え、グループ化③
	28	文字列・段落の並び替え、グループ化④
	29	文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
	30	文字列・段落の並び替え、グループ化⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業回数	30回（1回90分）	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	表の作成
	2	表の変更①
	3	表の変更②
	4	リストの作成、変更①
	5	リストの作成、変更②
	6	参照のための情報・記号の作成、管理①
	7	参照のための情報・記号の作成、管理②
	8	標準の参考資料作成、管理①
	9	標準の参考資料作成、管理②
	10	グラフィック要素の挿入①
	11	グラフィック要素の挿入②
	12	グラフィック要素の書式設定①
	13	グラフィック要素の書式設定②
	14	SmartArtの挿入、書式設定①
	15	SmartArtの挿入、書式設定②
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Power Point基礎	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら操作力を身につけ、プレゼンテーションを実践する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションの企画
	2	分かりやすいストーリー構成
	3	必要な情報の収集
	4	センスアップするレイアウトデザイン
	5	視覚に訴えるチャート化
	6	訴求力を上げるカラー化
	7	数値をアピールする表・グラフ活用
	8	イメージを伝えるイラスト・写真活用
	9	発表で魅せるアニメーション
	10	自信を高める万全な準備
	11	メッセージが伝わる発表スキル
	12	信頼を得る質疑応答
	13	プレゼンテーション準備
	14	効果測定①
	15	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Power Point応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS PowerPointレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	表の挿入、設定
	2	グラフの挿入、書式設定①
	3	グラフの挿入、書式設定②
	4	SmartArtの挿入、書式設定①
	5	SmartArtの挿入、書式設定②
	6	メディアの挿入、管理①
	7	メディアの挿入、管理②
	8	画面切り替えの設定①
	9	画面切り替えの設定②
	10	アニメーションの設定①
	11	アニメーションの設定②
	12	複数のコンテンツの結合①
	13	複数のコンテンツの結合②
	14	プレゼンテーションの保護、共有①
	15	プレゼンテーションの保護、共有②
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業回数	30回（1回90分）	
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	学校と職場の違い
	2	学校と職場の違い
	3	学校と職場の違い
	4	職場のマナー
	5	職場のマナー
	6	職場のマナー
	7	仕事の進め方
	8	仕事の進め方
	9	仕事の進め方
	10	報告、連絡、相談
	11	報告、連絡、相談
	12	報告、連絡、相談
	13	挨拶
	14	挨拶
	15	挨拶
	16	笑顔、お辞儀
	17	笑顔、お辞儀
	18	笑顔、お辞儀
	19	敬語
	20	敬語
	21	敬語
	22	応対の基本
	23	応対の基本
	24	応対の基本
	25	電話応対
	26	電話応対
	27	電話応対
	28	効果測定
	29	効果測定
	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	接遇ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回	
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールの学習をする	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	企業内での接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	接遇マナーとは
	2	接遇の心構え
	3	お茶の入れ方、出し方
	4	お見送り
	5	後片付け
	6	接遇の流れ
	7	接遇の流れ
	8	演習
	9	演習
	10	演習
	11	演習
	12	演習
	13	演習
	14	効果測定
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	一般的なビジネス文書の作成①
	5	一般的なビジネス文書の作成②
	6	一般的なビジネス文書の作成③
	7	シンプルなレポートや報告書の作成①
	8	シンプルなレポートや報告書の作成②
	9	シンプルなレポートや報告書の作成③
	10	表、画像、図形を使った文書の作成（1）①
	11	表、画像、図形を使った文書の作成（1）②
	12	表、画像、図形を使った文書の作成（1）③
	13	表、画像、図形を使った文書の作成（1）④
	14	表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑤
	15	表、画像、図形を使った文書の作成（1）⑥
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行う	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文章の作成と管理①
	2	文章の作成と管理②
	3	文章の作成と管理③
	4	表作成の基本操作①
	5	表作成の基本操作②
	6	表作成の基本操作③
	7	表、画像、図形を使った文書の作成（2）①
	8	表、画像、図形を使った文書の作成（2）②
	9	表、画像、図形を使った文書の作成（2）③
	10	見やすく使いやすい表にする編集操作①
	11	見やすく使いやすい表にする編集操作②
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作③
	13	見やすく使いやすい表にする編集操作④
	14	見やすく使いやすい表にする編集操作⑤
	15	見やすく使いやすい表にする編集操作⑥
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	Word：長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習 Excel：目的に沿った編集を効率的に行うためのスキルを習得する実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	Word：段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる Excel：複雑な関数や複数のシートを使つてのデータ集計や抽出を行い、目的に沿った編集が	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	数式・関数を活用した集計表の作成①
	5	数式・関数を活用した集計表の作成②
	6	数式・関数を活用した集計表の作成③
	7	ワークシート間の集計①
	8	ワークシート間の集計②
	9	ワークシート間の集計③
	10	グラフの基本①
	11	グラフの基本②
	12	グラフの基本③
	13	目的に応じたグラフの作成と編集①
	14	目的に応じたグラフの作成と編集②
	15	目的に応じたグラフの作成と編集③
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	文書の作成と管理③
	4	データベース機能の利用①
	5	データベース機能の利用②
	6	データベース機能の利用③
	7	データの抽出①
	8	データの抽出②
	9	データの抽出③
	10	ピボットテーブル①
	11	ピボットテーブル②
	12	ピボットテーブル③
	13	マクロによる作業の自動化①
	14	マクロによる作業の自動化②
	15	マクロによる作業の自動化③
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	パソコン実習Ⅴ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネスライセンス科			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	180時間（6単位）			
授業回数	90回（1回90分）			
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る			
達成目標	Word：MOS Word2016またはWord2016エキスパートの合格を目指す			
教科書	問題集			
特記				
授業計画	1	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 練習モードの説明	46	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 練習モードの振り返り
	2	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 練習モードの練習	47	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	3	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 練習モードの実践	48	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 本番モードの振り返り
	4	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 練習モードの振り返り	49	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 練習モードの実践
	5	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 本番モードの練習	50	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 練習モードの振り返り
	6	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 本番モードのテスト	51	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	7	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 本番モードの振り返り	52	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 本番モードの振り返り
	8	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 練習モードの説明	53	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 練習モードの実践
	9	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 練習モードの練習	54	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 練習モードの振り返り
	10	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 練習モードの実践	55	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	11	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 練習モードの振り返り	56	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 本番モードの振り返り
	12	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 本番モードの練習	57	MOS模擬テストWord2016 実力判定テストの実施
	13	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 本番モードのテスト	58	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 練習モードの実践
	14	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 本番モードの振り返り	59	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 本番モードのテスト
	15	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 練習モードの説明	60	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 練習・本番モードの振り返り
	16	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 練習モードの練習	61	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 練習モードの実践
	17	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 練習モードの実践	62	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 本番モードのテスト
	18	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 練習モードの振り返り	63	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 練習・本番モードの振り返り
	19	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 本番モードの練習	64	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 練習モードの実践
	20	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 本番モードのテスト	65	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	21	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 本番モードの振り返り	66	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 練習・本番モードの振り返り
	22	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 練習モードの説明	67	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 練習モードの実践
	23	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 練習モードの練習	68	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	24	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 練習モードの実践	69	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 練習・本番モードの振り返り
	25	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 練習モードの振り返り	70	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 練習モードの実践
	26	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 本番モードの練習	71	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	27	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 本番モードのテスト	72	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 練習・本番モードの振り返り
	28	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 本番モードの振り返り	73	MOS模擬テストWord2016 実力判定テストの実施
	29	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 練習モードの説明	74	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 本番モードのテスト
	30	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 練習モードの練習	75	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 本番モードのテスト
	31	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 練習モードの実践	76	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	32	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 練習モードの振り返り	77	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	33	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 本番モードの練習	78	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	34	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 本番モードのテスト	79	MOS模擬テストWord2016 実力判定テストの実施
	35	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 本番モードの振り返り	80	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 本番モードのテスト
	36	MOS模擬テストWord2016 実力判定テストの実施	81	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 本番モードのテスト
	37	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 練習モードの実践	82	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	38	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 練習モードの振り返り	83	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	39	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 本番モードのテスト	84	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト1 本番モードの振り返り	85	MOS模擬テストWord2016 実力判定テストの実施
	41	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 練習モードの実践	86	演習・復習日
	42	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 練習モードの振り返り	87	演習・復習日
	43	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 本番モードのテスト	88	演習・復習日
	44	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト2 本番モードの振り返り	89	演習・復習日
	45	MOS模擬テストWord2016 模擬テスト3 練習モードの実践	90	演習・復習日
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	パソコン実習Ⅵ		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	2年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	180時間（6単位）		
授業回数	90回（1回90分）		
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける		
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る		
達成目標	Excel：MOS Excel2016またはExcel2016エキスパートの合格を目指す		
教科書	問題集		
特記			
授業計画	1	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの説明	46 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの振り返り
	2	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの練習	47 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	3	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの実践	48 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードの振り返り
	4	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの振り返り	49 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの実践
	5	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードの練習	50 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの振り返り
	6	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードのテスト	51 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	7	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードの振り返り	52 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードの振り返り
	8	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの説明	53 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの実践
	9	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの練習	54 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの振り返り
	10	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの実践	55 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	11	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの振り返り	56 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードの振り返り
	12	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードの練習	57 MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施
	13	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードのテスト	58 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの実践
	14	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードの振り返り	59 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードのテスト
	15	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの説明	60 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習・本番モードの振り返り
	16	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの練習	61 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの実践
	17	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの実践	62 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードのテスト
	18	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの振り返り	63 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習・本番モードの振り返り
	19	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードの練習	64 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの実践
	20	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードのテスト	65 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	21	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードの振り返り	66 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習・本番モードの振り返り
	22	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの説明	67 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの実践
	23	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの練習	68 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	24	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの実践	69 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習・本番モードの振り返り
	25	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 練習モードの振り返り	70 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの実践
	26	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードの練習	71 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	27	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードのテスト	72 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習・本番モードの振り返り
	28	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードの振り返り	73 MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施
	29	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの説明	74 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードのテスト
	30	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの練習	75 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードのテスト
	31	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの実践	76 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	32	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの振り返り	77 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	33	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードの練習	78 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	34	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト	79 MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施
	35	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードの振り返り	80 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードのテスト
	36	MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施	81 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードのテスト
	37	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの実践	82 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	38	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの振り返り	83 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	39	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードのテスト	84 MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードの振り返り	85 MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施
	41	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの実践	86 演習・復習日
	42	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの振り返り	87 演習・復習日
	43	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードのテスト	88 演習・復習日
	44	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードの振り返り	89 演習・復習日
	45	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの実践	90 演習・復習日
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	パソコン実習Ⅶ			
実務家教員				
学部・学科	ビジネスライセンス学科			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業回数	60回（1回90分）			
授業概要	反復練習と効果測定により、MOS試験の合格に必要な知識とスキルを身に着ける			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る			
達成目標	PowerPoint：MOS PowerPoint2016またはPowerPoint2016エキスパートの合格を目指す			
教科書	問題集			
特記				
授業計画	1	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 練習モードの説明	31	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト5 練習モードの実践
	2	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 練習モードの練習	32	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト5 練習モードの振り返り
	3	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 練習モードの実践	33	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト5 本番モードの練習
	4	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 練習モードの振り返り	34	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	5	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 本番モードの練習	35	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト5 本番モードの振り返り
	6	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 本番モードのテスト	36	MOS模擬テストPowerPoint2016 実力判定テストの実施
	7	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 本番モードの振り返り	37	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 練習モードの実践
	8	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 練習モードの説明	38	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 練習モードの振り返り
	9	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 練習モードの練習	39	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 本番モードのテスト
	10	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 練習モードの実践	40	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト1 本番モードの振り返り
	11	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 練習モードの振り返り	41	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 練習モードの実践
	12	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 本番モードの練習	42	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 練習モードの振り返り
	13	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 本番モードのテスト	43	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 本番モードのテスト
	14	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 本番モードの振り返り	44	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト2 本番モードの振り返り
	15	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 練習モードの説明	45	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 練習モードの実践
	16	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 練習モードの練習	46	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 練習モードの振り返り
	17	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 練習モードの実践	47	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	18	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 練習モードの振り返り	48	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 本番モードの振り返り
	19	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 本番モードの練習	49	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 練習モードの実践
	20	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 本番モードのテスト	50	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 練習モードの振り返り
	21	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト3 本番モードの振り返り	51	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	22	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 練習モードの説明	52	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 本番モードの振り返り
	23	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 練習モードの練習	53	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト5 練習モードの実践
	24	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 練習モードの実践	54	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト5 練習モードの振り返り
	25	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 練習モードの振り返り	55	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	26	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 本番モードの練習	56	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト5 本番モードの振り返り
	27	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 本番モードのテスト	57	MOS模擬テストPowerPoint2016 実力判定テストの実施
	28	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト4 本番モードの振り返り	58	演習・復習日
	29	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト5 練習モードの説明	59	演習・復習日
	30	MOS模擬テストPowerPoint2016 模擬テスト5 練習モードの練習	60	演習・復習日
	31	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの実践	76	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	32	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 練習モードの振り返り	77	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	33	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードの練習	78	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	34	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト	79	MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施
	35	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードの振り返り	80	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードのテスト
	36	MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施	81	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードのテスト
	37	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの実践	82	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 本番モードのテスト
	38	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 練習モードの振り返り	83	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト4 本番モードのテスト
	39	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードのテスト	84	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト5 本番モードのテスト
	40	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト1 本番モードの振り返り	85	MOS模擬テストExcel2016 実力判定テストの実施
	41	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの実践	86	演習・復習日
	42	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 練習モードの振り返り	87	演習・復習日
	43	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードのテスト	88	演習・復習日
	44	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト2 本番モードの振り返り	89	演習・復習日
	45	MOS模擬テストExcel2016 模擬テスト3 練習モードの実践	90	演習・復習日
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	事務職ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	電話対応、接遇に関する実践的な演習をし、習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	事務職の1日の流れ
	2	電話応対応用
	3	電話応対応用
	4	電話応対応用
	5	接遇の流れ
	6	接遇の流れ
	7	接遇の流れ
	8	演習（ロールプレイング）
	9	演習（ロールプレイング）
	10	演習（ロールプレイング）
	11	演習（ロールプレイング）
	12	演習（ロールプレイング）
	13	演習（ロールプレイング）
	14	効果測定
	15	効果測定
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
	27	
	28	
	29	
	30	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理実務
実務家教員	
学部・学科	ビジネスライセンス科
履修年次	2年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業回数	30回（1回90分）
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム
	2 小切手・手形の実務上のポイント
	3 入出金伝票と現金出納帳
	4 当座預金出納帳と手形記入帳
	5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分
	6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理①
	7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理②
	8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③
	9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④
	10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤
	11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥
	12 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務①
	13 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務②
	14 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③
	15 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）①
	16 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）②
	17 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③
	18 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）①
	19 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）②
	20 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③
	21 個人住民税の徴収及び納付①
	22 個人住民税の徴収及び納付②
	23 印紙税の基礎知識
	24 受取利息の会計処理
	25 消費税法の概要①
	26 消費税法の概要②
	27 消費税の会計処理
	28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）①
	29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）②
	30 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	給与計算実務	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	所得税の基礎知識①
	2	所得税の基礎知識②
	3	所得税の基礎知識③
	4	年末調整のしかた①
	5	年末調整のしかた②
	6	年末調整のしかた③
	7	法定調書の流れ①
	8	法定調書の流れ②
	9	法定調書の流れ③
	10	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①
	11	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②
	12	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③
	13	労働保険の概要及び会計処理①
	14	労働保険の概要及び会計処理②
	15	労働保険の概要及び会計処理③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	財務会計		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	2年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択		
授業方法	講義		
授業時間	90時間（3単位）		
授業回数	45回（1回90分）		
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を深めるための講義		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る		
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	外貨建会計①	31 消費税法⑥
	2	外貨建会計②	32 消費税法⑦
	3	外貨建会計③	33 消費税法⑧
	4	外貨建会計④	34 消費税法⑨
	5	リース取引①	35 消費税法⑩
	6	リース取引②	36 法人税法①
	7	リース取引③	37 法人税法②
	8	リース取引④	38 法人税法③
	9	キャッシュ・フロー計算書①	39 法人税法④
	10	キャッシュ・フロー計算書②	40 法人税法⑤
	11	キャッシュ・フロー計算書③	41 法人税法⑥
	12	キャッシュ・フロー計算書④	42 法人税法⑦
	13	キャッシュ・フロー計算書⑤	43 法人税法⑧
	14	キャッシュ・フロー計算書⑥	44 法人税法⑨
	15	税効果会計①	45 法人税法⑩
	16	税効果会計②	
	17	税効果会計③	
	18	税効果会計④	
	19	税効果会計⑤	
	20	税効果会計⑥	
	21	退職給付会計①	
	22	退職給付会計②	
	23	退職給付会計③	
	24	退職給付会計④	
	25	退職給付会計⑤	
	26	消費税法①	
	27	消費税法②	
	28	消費税法③	
	29	消費税法④	
	30	消費税法⑤	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	販売仕入管理	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	売上事務の流れ
	2	納品書の作成と売上計上①
	3	納品書の作成と売上計上②
	4	請求書の作成と代金回収管理①
	5	請求書の作成と代金回収管理②
	6	請求書の作成と代金回収管理③
	7	複数の得意先との取引①
	8	複数の得意先との取引②
	9	複数の得意先との取引③
	10	仕入事務の流れ
	11	仕入管理の記帳①
	12	仕入管理の記帳②
	13	仕入代金の支払いと買掛金管理①
	14	仕入代金の支払いと買掛金管理②
	15	仕入代金の支払いと買掛金管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	用語知識①
	2	用語知識②
	3	用語知識③
	4	用語知識④
	5	考え方①
	6	考え方②
	7	考え方③
	8	考え方④
	9	発表①
	10	発表②
	11	発表③
	12	個人研究①
	13	個人研究②
	14	個人研究③
	15	個人研究④
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話基礎）Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	外国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	基本的な英会話の習得	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	ネイティブ講師による英会話の授業です。	
授業計画	1	英語基礎①
	2	Self Introductions
	3	Basic Conversation and Responses
	4	英語基礎②
	5	Everyday Conversation
	6	Expressing Feelings
	7	英語基礎③
	8	Emotions, Reactions, and Wh- Questions
	9	Daily Life
	10	英語基礎④
	11	Daily Life 2: Hospitality
	12	Daily Life 3: Telephoning
	13	英語基礎⑤
	14	Responding to Foreign Visitors
	15	Review
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	ネイティブ講師による中国語の授業です。	
授業計画	1	中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音
	2	中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化
	3	中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい
	4	簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について
	5	簡単な日常挨拶(2) 基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について
	6	数字を覚えよう 年, 月, 日, 曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」
	7	数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」
	8	存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」＋名詞
	9	場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」
	10	買い物をする／値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」
	11	乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」
	12	電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞＋过～」・まだ～していない「还没(有)～」
	13	確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14	お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語 「得」
	15	別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」, 「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概要	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	顧客満足
	2	顧客満足
	3	マーケティングの必要性
	4	マーケティングの必要性
	5	情報収集と分析
	6	情報収集と分析
	7	流通チャネル
	8	流通チャネル
	9	プロモーション
	10	プロモーション
	11	財務知識
	12	財務知識
	13	事例研究
	14	事例研究
	15	事例研究
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング基礎	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間（2単位）	
授業回数	30回（1回90分）	
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	店舗データの理解
	2	店舗データの理解
	3	マーケティングの流れ
	4	マーケティングの流れ
	5	売上構成分析
	6	売上構成分析
	7	来店客分析
	8	来店客分析
	9	商品分析
	10	商品分析
	11	費用分析
	12	費用分析
	13	課題抽出
	14	課題抽出
	15	アンケート調査分析
	16	アンケート調査分析
	17	企画作成
	18	企画作成
	19	企画作成
	20	企画作成
	21	様々なマーケティング
	22	様々なマーケティング
	23	プレ卒業研究
	24	プレ卒業研究
	25	プレ卒業研究
	26	プレ卒業研究
	27	プレ卒業研究
	28	プレ卒業研究
	29	プレ卒業研究
	30	プレ卒業研究
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	販売職ビジネスマナー		
実務家教員			
学部・学科	ビジネスライセンス科		
履修年次	2年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間（3単位）		
授業回数	45回（1回90分）		
授業概要	接客に関する実践的な学習をする		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る		
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する		
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ		
特記			
授業計画	1	接客販売、営業マナーとは①	31 商品説明①
	2	接客販売、営業マナーとは②	32 商品説明②
	3	接客販売、営業マナーとは③	33 商品説明③
	4	接客販売の心得①	34 商品説明④
	5	接客販売の心得②	35 商品説明⑤
	6	接客販売の心得③	36 演習①
	7	お客様の心理①	37 演習②
	8	お客様の心理②	38 演習③
	9	お客様の心理③	39 演習④
	10	店内接客の基本①	40 総合演習①
	11	店内接客の基本②	41 総合演習②
	12	店内接客の基本③	42 総合演習③
	13	演習①	43 効果測定①
	14	演習②	44 効果測定②
	15	演習③	45 効果測定③
	16	営業の心得①	
	17	営業の心得②	
	18	営業の心得③	
	19	営業の心得④	
	20	訪問の流れ①	
	21	訪問の流れ②	
	22	訪問の流れ③	
	23	訪問の流れ④	
	24	演習①	
	25	演習②	
	26	演習③	
	27	商談の進め方①	
	28	商談の進め方②	
	29	商談の進め方③	
	30	商談の進め方④	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回（1回90分）	
授業概要	企画から発表までの一連の流れ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か
	2	プレゼンテーションの種類
	3	企画
	4	情報収集
	5	シナリオ作成
	6	情報収集
	7	シナリオ作成
	8	情報収集
	9	シナリオ作成
	10	情報収集
	11	シナリオ作成
	12	情報収集
	13	コンテンツ作成
	14	話し方
	15	発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	1 8 0 時間（6 単位）	
授業回数	9 0 回（1 回 9 0 分）	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	業界分析
	～	情報収集
		店舗分析
		店舗見学
		課題抽出
		仮説
		調査・検証
	69	企画案作成
	70～74	中間発表
	75～79	再検証
	80～84	最終発表
	85～90	代表によるコンテストの実施
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英語	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	英文法の基本事項を学習し、読解力も身につけながら、ビジネスシーンで必要となる基礎英語を中心に学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	身近な話題について英語でのコミュニケーション力を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	ネイティブ講師による英会話の授業です	
授業計画	1	①英語の原則 ②代名詞の格 ③関係代名詞
	2	①英語の原則 再確認 ②時・条件を表す副詞節についての導入
	3	①各品詞の役割 ②時・条件を表す副詞節についての解説
	4	①英語のしくみ（各品詞の働き、自動詞・他動詞について）
	5	①付加疑問文・感嘆文・命令文
	6	①第5文型（0=S、C=Vのパターン）
	7	①前置詞 ②長文内での代名詞が何を指しているか ③基本時制（時制の一致）
	8	①基本時制、変化形
	9	①平叙文、基本時制、変化形の再確認
	10	①状態動詞、動作動詞について ②動名詞・代名詞の格の確認
	11	①5文型、文の要素など ②受動態のポイント「0の数が1個減る」
	12	①助動詞 ②have to と mustの違いについて ③可算名詞、不可算名詞の違い
	13	①5W1Hについて
	14	リスニング①
	15	①序数について ②分数について
	16	①形容詞節についての復習 ②完全、不完全についての復習 ③than , asは接続詞
	17	リスニング②
	18	①単数のものを指すのに、複数形の名詞など ②イギリス英語とアメリカ英語の違い
	19	①先行詞の復習 ②完全、不完全の復習 ③文型についての確認
	20	リスニング③
	21	①単複同形の名詞などについて ②イギリス英語とアメリカ英語の違い
	22	①第5文型（0がS、CがVの関係）②tillとbyの違いや、betweenとamongの違いについて
	23	リスニング④
	24	①発音記号の読み方 ②‘l’ と ‘r’ の音の違いについて
	25	①厳密なS=Cの関係が条件 ②他動詞 ③M（修飾語句）の説明。
	26	①基本時制を確認後、変化形を調べる ②受動態（0の数が減る）や自動詞・他動詞
	27	①動名詞や分詞について ②複合問題（前置詞と受動態など）の復習
	28	①関係詞について（完全・不完全やwhatについて）
	29	①比較、形容詞の語順について
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	FP基礎			
実務家教員				
学部・学科	ビジネスライセンス科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	F P 3 級の基礎を理解し、日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画①	31	タックスプランニング①
	2	ライフプランニングと資金計画②	32	タックスプランニング②
	3	ライフプランニングと資金計画③	33	タックスプランニング③
	4	ライフプランニングと資金計画④	34	タックスプランニング④
	5	ライフプランニングと資金計画⑤	35	タックスプランニング⑤
	6	ライフプランニングと資金計画⑥	36	タックスプランニング⑥
	7	ライフプランニングと資金計画⑦	37	タックスプランニング⑦
	8	ライフプランニングと資金計画⑧	38	タックスプランニング⑧
	9	ライフプランニングと資金計画⑨	39	タックスプランニング⑨
	10	ライフプランニングと資金計画⑩	40	タックスプランニング⑩
	11	ライフプランニングと資金計画⑪	41	タックスプランニング⑪
	12	ライフプランニングと資金計画⑫	42	タックスプランニング⑫
	13	リスク管理①	43	不動産①
	14	リスク管理②	44	不動産②
	15	リスク管理③	45	不動産③
	16	リスク管理④	46	不動産④
	17	リスク管理⑤	47	不動産⑤
	18	リスク管理⑥	48	不動産⑥
	19	リスク管理⑦	49	不動産⑦
	20	リスク管理⑧	50	不動産⑧
	21	リスク管理⑨	51	不動産⑨
	22	金融資産運用①	52	相続・事業承継①
	23	金融資産運用②	53	相続・事業承継②
	24	金融資産運用③	54	相続・事業承継③
	25	金融資産運用④	55	相続・事業承継④
	26	金融資産運用⑤	56	相続・事業承継⑤
	27	金融資産運用⑥	57	相続・事業承継⑥
	28	金融資産運用⑦	58	相続・事業承継⑦
	29	金融資産運用⑧	59	相続・事業承継⑧
	30	金融資産運用⑨	60	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	FP応用	
実務家教員		
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、知識定着を図る	
達成目標	問題演習により F P 3 級の基礎知識を定着させる	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画問題演習①
	2	ライフプランニングと資金計画問題演習②
	3	ライフプランニングと資金計画問題演習③
	4	ライフプランニングと資金計画問題演習④
	5	ライフプランニングと資金計画問題演習⑤
	6	ライフプランニングと資金計画問題演習⑥
	7	リスク管理問題演習①
	8	リスク管理問題演習②
	9	リスク管理問題演習③
	10	リスク管理問題演習④
	11	金融資産運用問題演習①
	12	金融資産運用問題演習②
	13	金融資産運用問題演習③
	14	金融資産運用問題演習④
	15	タックスプランニング問題演習①
	16	タックスプランニング問題演習②
	17	タックスプランニング問題演習③
	18	タックスプランニング問題演習④
	19	タックスプランニング問題演習⑤
	20	タックスプランニング問題演習⑥
	21	不動産問題演習①
	22	不動産問題演習②
	23	不動産問題演習③
	24	不動産問題演習④
	25	不動産問題演習⑤
	26	相続・事業承継問題演習①
	27	相続・事業承継問題演習②
	28	相続・事業承継問題演習③
	29	相続・事業承継問題演習④
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業前特別講座	
実務家教員	○	
学部・学科	ビジネスライセンス科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	社会人として必要な考え方やスキルを学ぶ	
授業の進め方	様々な業界の方からの講演を聞く	
達成目標	講演、講座、研修を通じて、自身の将来の姿をイメージすることができる	
教科書	レジュメ	
特記	各方面の実務家の方々による特別講演となります	
授業計画	1	キャリア講演会①
	2	敬語講座①
	3	ビジネスマナー研修①
	4	キャリア講演会②
	5	キャリア講演会③
	6	敬語講座②
	7	ビジネスマナー研修②
	8	キャリア講演会④
	9	キャリア講演会⑤
	10	敬語講座③
	11	ビジネスマナー研修③
	12	キャリア講演会⑥
	13	キャリア講演会⑦
	14	敬語講座④
	15	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		